

令和 8 年版

山口県文化芸術白書

山 口 県

「文化芸術白書」の刊行にあたって



文化芸術は、人々の心に潤いと感動をもたらし、世代や地域を越えて人と人とをつなぐ力を有しています。また、先人から受け継いだ文化は、地域への誇りや愛着を育み、活力ある地域づくりを支える貴重な財産でもあります。

このため、私は、文化芸術の振興に関する基本的な指針となる「やまぐち文化芸術振興プラン」に沿って、心豊かで活力ある地域を育むやまぐちの文化力の創造を基本理念として、文化観光を推進するとともに、文化芸術を担う人材の育成や、県民誰もが文化芸術に親しめる環境の整備を積極的に進めています。

昨年度は、国宝瑠璃光寺五重塔や名勝錦帯橋を核とした、新たな観光コンテンツや「周遊コース」を開発するとともに、県内6か所の文化財を「保存」と「活用」を両立した新たな観光素材として磨き上げました。

そして、今年度は、これらの開発した観光コンテンツを国内最大級の観光キャンペーン「山口デスティネーションキャンペーン」で提供することで、本県の文化芸術の魅力を発信するとともに、地域の周遊促進や交流の拡大に取り組むこととしています。

この白書は、山口県文化芸術振興条例に基づく年次報告書であり、令和7年度に実施した施策や令和8年度の計画等を取りまとめたものです。本書を通じて、県民の皆様は文化芸術に関する理解と関心を一層深めていただき、より多くの皆様が充実した文化芸術活動を楽しみ、実践していただけることを心より願っています。

令和8年(2026年)10月

山口県知事
村岡嗣政

【目次】

第1部 文化芸術の振興に関する取組状況と基本的な方針	
やまぐち文化芸術振興プランについて	1
第2部 令和7年度における文化芸術振興関連施策（実績）	
1 やまぐちの文化資源を活かした「文化観光」の推進	3
2 やまぐちの文化芸術を担う人材の育成と活躍支援	1 6
3 県民誰もが文化芸術に親しめる環境の整備	3 0
○ 市町における取組	3 6
第3部 令和8年度における文化芸術振興関連施策（計画）	
1 やまぐちの文化資源を活かした「文化観光」の推進	5 2
2 やまぐちの文化芸術を担う人材の育成と活躍支援	5 8
3 県民誰もが文化芸術に親しめる環境の整備	6 4
資料編	
山口県文化芸術振興条例	7 3
文化芸術のあゆみ	7 6

第 1 部 文化芸術の振興に関する取組状況 と基本的な方針

やまぐち文化芸術振興プランについて

1 策定の趣旨

山口県文化芸術振興条例に基づき、文化芸術の振興に関する施策を総合的かつ計画的に推進するための基本方針として策定。

平成 25 年 3 月	第 1 次プラン策定 計画期間：平成 25(2013) 年度～平成 28(2016) 年度 [4 年間]
平成 27 年 7 月	第 1 次プラン一部改定（計画期間の延長等） 計画期間：平成 25(2013) 年度～平成 29(2017) 年度 [5 年間]
平成 30 年 11 月	第 2 次プラン策定 計画期間：平成 30(2018) 年度～令和 4 (2022) 年度 [5 年間]
令和 5 年 3 月	第 3 次プラン策定 計画期間：令和 4 (2022) 年度～令和 8 (2026) 年度 [5 年間]

2 プランの位置づけ

- (1) 山口県文化芸術振興条例第 6 条第 1 項に定める「文化芸術の振興に関する基本的な方針」
- (2) 文化芸術基本法第 7 条の 2 に定める「地方文化芸術推進基本計画」

3 第 3 次プランの概要

(1) 目指す姿

- ・本県の多彩で魅力ある文化資源が観光振興に活用され、人々の交流が拡大し、地域が活性化している。
- ・若手芸術家や伝統文化伝承者等、次代の文化芸術を担う人材育成の機会や活躍の場が充実している。
- ・県立文化施設や山口きらら博記念公園等において文化芸術活動の発表の場や鑑賞機会の充実が図られ、県民誰もが文化芸術に親しめる環境が整備されている。

(2) 基本理念

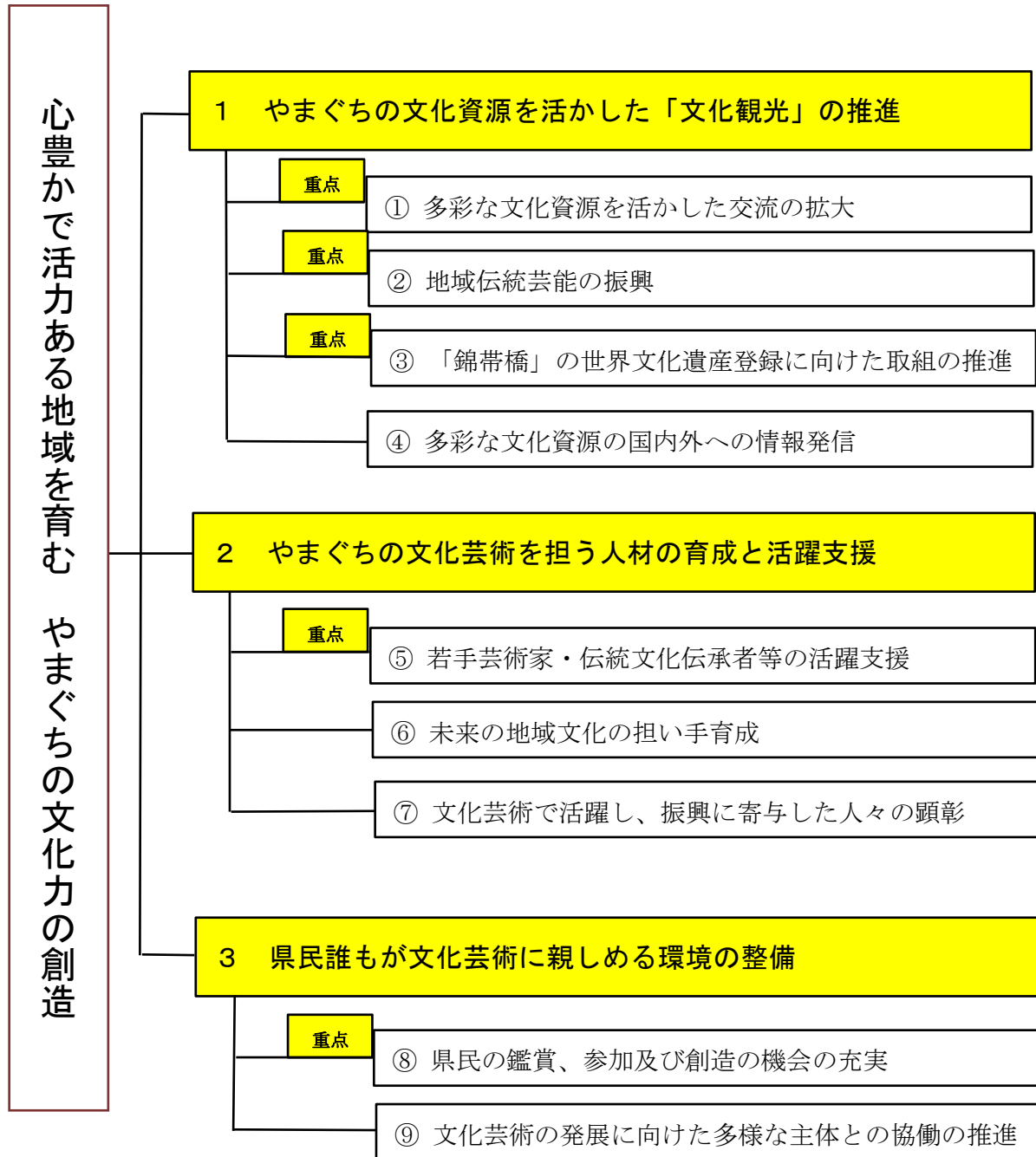
心豊かで活力ある地域を育む やまぐちの文化力の創造

(3) 成果指標

柱	成果指標名	基準値	実績値	目標値
交流 拡大	県立美術館の入 館者数 ※	1 7 万人 [2017～2021 年度平均]	1 7 万人 [2022～2025 年度平均]	2 0 万人以上 [2022～2026 年度平均]
人材 育成	文化人材バンク 登録者の発表機 会の創出件数	6 件 [2021 年度]	2 3 件 [2025 年度]	3 0 件 [2026 年度]
環境 整備	県内市町の文化 財保存活用地域 計画の策定件数	1 件 [2021 年度]	2 件 [2025 年度]	5 件 [2026 年度]

※ 県立美術館（2施設）の過去 5 年間の年間入館者数の平均

(4) 施策の体系



(5) 計画の推進体制

◇県としての推進体制等

毎年度、計画に掲げる施策の取組状況や進捗状況を把握し、進行管理と評価を行い、取組の成果について、条例第21条に定める県議会への年次報告を行い、白書として公表するとともに、山口県文化芸術審議会で審議する。

◇多様な主体との連携による推進

県民、文化芸術団体、文化施設、学校、事業者、市町、国その他の機関などと連携・協力しながら積極的に文化芸術に関する施策を推進するための組織づくりやネットワークづくりに取り組む。

第 2 部 令和 7 年度における文化芸術 振興関連施策（実績）

令和 7 年度における文化芸術振興関連施策（実績）

山口県文化芸術振興条例に基づき、「やまぐち文化芸術振興プラン」に掲げる文化芸術の振興のための取組を推進し、多様な主体と連携しながら、本県の「文化力」の向上に努めた。

1 やまぐちの文化資源を活かした「文化観光」の推進

①【重点】多彩な文化資源を活かした交流の拡大

美術館等を核とした文化施設による交流の促進や、文化芸術とスポーツ・観光の連携、文化財の積極的な保存・活用等の取組の推進により、交流の拡大を図る。

■世界に誇る！文化ツーリズム推進事業の実施

【決算額：17,100 千円】

概要	令和 8 年に開催される山口デスティネーションキャンペーンの主要企画として、新たなコンテンツ実施と本県の代表的な文化財（瑠璃光寺五重塔、錦帯橋）を核に周辺の地域資源や文化の特色を生かした「周遊コース」の開発により文化の魅力を発信するとともに、地域の周遊促進や県内滞在時間の延伸を図る。																		
内容	○新たなコンテンツの開発 下記コンテンツを開発し、プレDC 期間中（R7.10～12）のモニターツアーにおいて実施 <table border="1" data-bbox="316 1120 1345 1980"> <thead> <tr> <th>コンテンツ名</th><th>実施場所</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国宝・瑠璃光寺五重塔の秘仏を御開帳 静寂の特別拝観体験</td><td>山口市</td></tr> <tr> <td>国宝特別拝観から始まる 地元ガイドと辿る山口の歴史散策</td><td>山口市</td></tr> <tr> <td>厳かな能楽堂で時を刻む“山口驚流狂言”体験 -野田神社能楽堂-</td><td>山口市</td></tr> <tr> <td>350 年の橋を守る「橋守」がご案内 錦帯橋の魅力の深層に触れる限定ガイドツアー</td><td>岩国市</td></tr> <tr> <td>人気の学芸員が紡ぐ 錦帯橋と岩国城下町の物語</td><td>岩国市</td></tr> <tr> <td>ミシュランの星付き“武士文化の美術館”へ 館長が語る、武士の美意識と精神性</td><td>岩国市</td></tr> <tr> <td>築城 400 年、岩国城の遺構をめぐる 関ヶ原から創建、破却までの歴史に思いを馳せる</td><td>岩国市</td></tr> <tr> <td>なぜこの橋は美しいのか？ 1/5 模型づくり体験で実感する錦帯橋の構造と技術</td><td>岩国市</td></tr> </tbody> </table>	コンテンツ名	実施場所	国宝・瑠璃光寺五重塔の秘仏を御開帳 静寂の特別拝観体験	山口市	国宝特別拝観から始まる 地元ガイドと辿る山口の歴史散策	山口市	厳かな能楽堂で時を刻む“山口驚流狂言”体験 -野田神社能楽堂-	山口市	350 年の橋を守る「橋守」がご案内 錦帯橋の魅力の深層に触れる限定ガイドツアー	岩国市	人気の学芸員が紡ぐ 錦帯橋と岩国城下町の物語	岩国市	ミシュランの星付き“武士文化の美術館”へ 館長が語る、武士の美意識と精神性	岩国市	築城 400 年、岩国城の遺構をめぐる 関ヶ原から創建、破却までの歴史に思いを馳せる	岩国市	なぜこの橋は美しいのか？ 1/5 模型づくり体験で実感する錦帯橋の構造と技術	岩国市
コンテンツ名	実施場所																		
国宝・瑠璃光寺五重塔の秘仏を御開帳 静寂の特別拝観体験	山口市																		
国宝特別拝観から始まる 地元ガイドと辿る山口の歴史散策	山口市																		
厳かな能楽堂で時を刻む“山口驚流狂言”体験 -野田神社能楽堂-	山口市																		
350 年の橋を守る「橋守」がご案内 錦帯橋の魅力の深層に触れる限定ガイドツアー	岩国市																		
人気の学芸員が紡ぐ 錦帯橋と岩国城下町の物語	岩国市																		
ミシュランの星付き“武士文化の美術館”へ 館長が語る、武士の美意識と精神性	岩国市																		
築城 400 年、岩国城の遺構をめぐる 関ヶ原から創建、破却までの歴史に思いを馳せる	岩国市																		
なぜこの橋は美しいのか？ 1/5 模型づくり体験で実感する錦帯橋の構造と技術	岩国市																		

内 容	○モニターツアーの実施 （１）インフルエンサー招聘 観光客誘致を目的に、SNS等で高い発信力を持つインフルエンサーを招聘し、ツアー体験記やSNS投稿など多角的に発信 ・11月19日(水)岩国市、20日(木)山口市 （２）旅行会社等招聘 DC期間中の旅行商品造成を目的に、旅行会社を招聘 ・12月17日（水）山口市、18日(木)岩国市  ○広報素材の作成 ・旅行会社向けに上記コンテンツを冊子にしたタリフを作成 ・プロモーション用動画を制作し、Cul-tubeで公開
--------	---

■山口きらら文化芸術体験交流事業の実施

【決算額:12,049千円】

概要	若者層に関心の高いダンスイベントと県内の文化芸術団体等によるワークショップの併催による文化芸術体験交流イベント『ダンス☆オン☆きらら2025』を開催
内 容	開催日：令和7年12月14日(日) 10時～16時 場 所：山口きらら博記念公園 やまぐち富士商ドーム 来場者：約5,000人 ◇ダンスイベント ジャンルを問わず、ビギナーから上級者までダンスを披露するステージイベントの実施で、発表・観覧の機会を創出 ○参 加 チ ー ム：68チーム ○ゲストダンサー等：龍と勇太、Nuzzle（ナザール） 山代白羽神楽保存会&北中山子ども神楽 ◇きらら文化部活動ゾーン 文化芸術活動に親しむ機会を提供する体験型ワークショップ等の実施 ○参加ブース：22ブース(詩吟体験、煎茶体験、バルーンアート等)  

■「持続可能な文化財」による文化観光推進事業の実施

【決算額：56,623 千円】

概要

本県の多彩な文化財を、これまでの保存活用にとどまらず、新たな観光素材として磨き上げ、最大限に活かすことで誘客の拡大を図り、「持続可能な文化財」による文化観光を推進

内容

◇「持続可能な文化財」の創出に向けた文化財磨き上げ事業

○活用計画に基づいた文化財の磨き上げ

・令和5年度及び6年度に作成した活用計画を、お試し体験会の実施等により改善し、モデル事例として、観光コンテンツを完成させた。

[モデル事業活用文化財（6事業者）]

	モデル事業活用文化財	所在地
1	玉椿旅館（国登録有形文化財）	下関市
2	菊屋家住宅（国指定重要文化財）	萩市
3	熊谷家住宅（国指定重要文化財）	萩市
4	旧毛利家本邸（国指定重要文化財）、毛利氏庭園（国指定名勝）	防府市
5	赤崎神社奉納芸能（県指定無形民俗文化財等）、赤崎神社楽棧敷（国指定重要有形民俗文化財）	長門市
6	柳井市古市金屋伝統的建造物群保存地区（国重要伝統的建造物群保存地区）	柳井市

○お試し体験会の実施

お試し体験会を実施することにより、利用者の声や課題等を把握し、活用計画の改善につなげた。



○新たな環境整備等への補助金による支援

○観光コンテンツ完成報告会の開催

令和8年3月18日（水）

於：山口県政資料館〔旧県会議事堂〕

事業概要の説明、完成コンテンツの紹介、モデル事業当事者等を交えてのクロストーク、文化庁文化観光コーディネーターによる講演等を行った。

○文化財の活用に必要な機能維持（修理、整備等）

対象：国指定文化財（瑠璃光寺五重塔ほか13件）及び県指定文化財（紙本墨画淡彩・湖亭春望図ほか1件）

◇文化財の情報発信・理解増進

○デジタルを活用した情報発信

○文化財を活用したふるさと学習の推進

学校対象の文化財講座：10校（494名）実施

■美術館を核とした地域連携プロジェクトの展開

【決算額：2,920千円】

概要	県立美術館 2館を核に、美術館魅力発信プロジェクトを展開
内 容	◇県立美術館 『HEART』（2月26日～3月15日）【参加者数 3,802人】 美術館と街とをつなぐアート・プロジェクトを地域交流イベントとして開催 ＜実施体制＞ミュージアム・タウン・ヤマグチ実行委員会 ○アーティスト交流企画 ・「世界に1羽だけの蝶」（2月28日） 美術作家・ハセガワタカシ氏による、無地の紙からオリジナルの蝶を制作・展示するワークショップを開催 ○山口市中心商店街の地域交流スペースを活用した企画 ・「田中米吉×ハセガワタカシ展－穴と視覚の自由／Dockingからの出発」 彫刻家・田中米吉氏と、アシスタントとしてその晩年の制作を支えてきた美術作家・ハセガワタカシ氏による二人展を開催 ○アート・マート・ギャラリー ・近年の山口県美術展覧会の受賞作家の作品をミュージアムショップで展示・販売 参加作家数 20人、出品数 313点 ◇萩美術館・浦上記念館 『ミュージアムタウン萩』（2月27日～3月15日）【参加者数 1,539人】 アートを活用した地域づくりやワークショップを介した交流促進を目的とした地域密着型イベント ＜実施体制＞萩美まちなか交流実行委員会 ○萩美術館・浦上記念館内イベント（3月7日） ・飴細工の実演 ・HAGIBI×お茶会 ・キーホルダーづくり ・風車をつくろう！ ・展覧会紹介コーナー ・きららガラス未来館制作体験教室（万華鏡・ボールペン） ○HAGIBI×てらまち 萩の旧城下町寺町地区に隣接する萩藩毛利家とゆかりが深い長寿寺と広雲寺にスポットを当て、大切に守り継がれてきた寺宝を紹介 ・トピック展示「長寿寺の寺宝－ルソン壺」（2月27日～3月15日） ・学芸員による美術講座「長寿寺のみほとけ」（3月7日） ・学芸員とウォーキングツアー in てらまち－長寿寺・広雲寺（3月8日）



■総合芸術文化祭（分野別フェスティバル）の開催

概要	音楽、文芸、生活文化等、多彩な分野にわたる文化団体による文化芸術活動の発表機会（コンクール、フェスティバル、展示会等）を設けるとともに、県民の文化芸術活動への参加を促進
内容	＜実施体制＞やまぐち文化プログラム実行委員会 開催時期：4月～3月（県内各地） 参加者数：24,238人

【分野別フェスティバル】

	行事名(主催者)	開催日	開催地等	参加者数(人)
1	山口県ダンスフェスティバル (山口県ボールルームダンス連盟)	4月27日(日)	サンワーク美祢(美祢市)	170
2	第32回山口県民謡発表会 (山口県民謡連盟)	6月29日(日)	防府市佐波公民館 (防府市)	45
3	第64回全日本吹奏楽コンクール山口県大会(山口県吹奏楽連盟)	7月26日(土)～28日(月) 8月1日(金)～3日(日)	下関市民会館(下関市) 山口市民会館(山口市)	11,427
4	第80回合唱コンクール山口県大会 (山口県合唱連盟)	8月10日(日)	シンフォニア岩国(岩国市)	926
5	第43回山口県書道連盟展 (山口県書道連盟)	9月6日(土)～7日(日)	防府市地域交流センター アスピラート(防府市)	529
6	第73回山口県川柳大会 (山口県川柳協会)	9月21日(日)	萩市民会館(萩市)	110
7	第38回全日本マーチングコンテスト山口県大会(山口県マーチングバント連盟)	9月23日(火祝)	やまぐちリフレッシュパーク (山口市)	723
8	第55回山口県邦楽大会 (山口県邦楽連盟)	10月5日(日)	シンフォニア岩国(岩国市)	415
9	いけばな展 (山口県いけばな作家協会)	10月17日(金)～20日(月)	下関大丸(下関市)	2,528
10	第56回山口県母のコーラスフェスティバル (山口県母の合唱連盟)	10月19日(日)	周南市学び・交流プラザ (周南市)	373
11	山口県ダンスフェスティバル (山口県ボールルームダンス連盟)	11月2日(日)	サンウイング熊毛(周南市)	130
12	第62回山口県俳句大会 (山口県俳句作家協会)	11月9日(日)	周南学び・交流プラザ (周南市)	120
13	第64回山口県演劇祭 (山口県演劇協会)	11月15日(土)～16日(日)	宇部市福祉ふれあいセンター (宇部市)	248
14	第61回山口県歌人協会短歌大会 第26回やまぐち2025短歌大会 (山口県歌人協会)	11月23日(日)	防府市地域協働支援センター (防府市)	18
15	日本舞踊公演会 (日本舞踊協会山口県支部)	11月23日(日)	下関市民館(下関市)	1,080
16	第52回山口県芸術演奏会 (山口県音楽協会)	12月7日(日)	萩市民館(萩市)	314
17	山口県交響楽団創設70周年記念演奏会(山口県交響楽団)	12月14日(日)	山口市民会館(山口市)	1,650

18	第49回全日本アンサンブルコンテスト山口県大会（山口県管楽アンサンブル連盟）	12月14日（日）、25日（木）、26日（金）	不二輸送機ホール（山陽小野田市）	3, 131
19	山口県ハーモニカクラブ定期演奏交流会（山口県ハーモニカクラブ）	3月15日（日）	不二輸送機ホール（山陽小野田市）	301
			合計	24, 238

■その他の事業（「①【重点】多彩な文化資源を活かした交流の拡大」関係）

事業名等	事業の概要
アーティスト・イン・レジデンス事業 【秋吉台国際芸術村管理運営事業の一部】（文化振興課）	◆国内外の若手アーティストを秋吉台国際芸術村に受け入れ、創作活動の支援及び地域交流活動を実施（滞在者数5人）
東部地域文化振興（国際交流）事業 （文化振興課）	◆県東部地域において、国際交流の促進と地域文化の振興を図るため、国際交流の深化に資する文化芸術活動に対し助成を実施（実績件数：5件）
文化財の調査指導 【文化財調査指導費の一部】 （文化振興課）	◆文化財指定に係る調査、保存及び活用に係る指導 ・歴史資料「周防鋳銭司跡出土銭貨資料」を県指定有形文化財に指定 ・県選定保存技術に「檜皮葺」を選定し、「佐々木 真」氏を保持者に認定
世界遺産の保全活用、情報発信等 【文化財調査指導費及び「持続可能な文化財」による文化観光推進事業の一部】 （文化振興課）	◆世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」の保全・活用、情報発信及び「錦帯橋」の世界文化遺産登録に向けた取組を実施 ・世界文化遺産の構成資産の修復・公開活用計画に基づく技術支援 ・「錦帯橋世界文化遺産登録推進協議会」による理解増進・情報発信の取組を実施（錦帯橋世界遺産セミナー2025等）
古地図を片手にまちを歩こう推進事業 【「万福の旅」山口DCプロモーション事業の一部】 （観光プロモーション推進室）	◆古地図を片手に城下町や宿場町などを散策し、往時の街道や町並み、人々の暮らしぶりを体感することのできるガイドウォークを県下全域（島根県益田市を含む39コース）で実施 ◆「こどもや子育てにやさしい休み方改革」に対応した「やさしいコース」の造成
フィルム・コミッションによる情報発信 【「おいでませ ふくの国、山口」プロモーション事業の一部】 （観光プロモーション推進室）	◆Webサイトを活用した情報発信 ◆全国、県内市町のフィルム・コミッションとの連携及び情報交換 ◆ロケ誘致活動、連絡調整等を行うロケーションコーディネーターの配置
外国文化講座等の開催 【山口県国際交流協会育成事業の一部】（国際課）	◆県内の外国人住民等を講師として外国の文化について紹介し交流する講座を開催 ・外国文化講座 等

児童生徒慶尚南道友好相互交流事業 （高校教育課）	◆交流体験を通じて、生徒の国際感覚を養うとともに、広い視野をもち、異文化を理解し尊重する態度を育成 ・慶尚南道から高校生訪問団を受け入れ、高校や文化施設等の訪問、「SDGs」に関する意見交換等を実施 開催日：10月28日（火）～10月31日（金） 受入人数：韓国慶尚南道高校生12名 ・両国の高校生によるオンライン交流
古文書講座・アーカイブズウィーク開催・歴史情報発信 【文書館運営費の一部】 （学校運営・施設整備室）	◆古文書講座（4講座） ◆アーカイブズウィークの開催 ◆文書館Webサイト、SNSを活用した歴史情報発信 ◆歴史講座の開催（2回） ◆文書館研究紀要、文書館ニュースの刊行（年1回）

②【重点】地域伝統芸能の振興

デジタル技術等を活用し、地域伝統芸能に親しむ機会の創出を図る。

■ デジタル技術による地域伝統芸能に親しむ機会の創出

概要	令和4年度に制作した伝統芸能体験コンテンツを活用して、保存会と連携した普及活動の展開
内容	○伝統芸能体験コンテンツを県内3か所に設置 《設置場所》山口ふるさと伝承総合センター、シンフォニア岩国、ルネッサながと 

■ 地域伝統芸能全国大会の成果の継承・発展（文化財体験講座） 【決算額：760千円】

概要	県内の無形民俗文化財及び無形文化財について、後継者・継承者の不在が課題となっていることから、後継者育成及び普及啓発を目的とした事業を実施し、次世代への継承を図る。
内容	○県内に所在する文化財指定（国・県・市町）の無形民俗文化財等の保存団体による実演体験を伴う講座及び公演を実施（上限100千円/事業） ・実演体験を伴う講座の実施 7団体 ・実演体験を伴う公演の実施 2団体

③ 【重点】「錦帯橋」の世界文化遺産登録に向けた取組の推進

「錦帯橋」の世界文化遺産登録に向けた取組を推進する。

■ 錦帯橋の登録に向けた取組の推進

【決算額：2,403 千円】

概要	「錦帯橋世界文化遺産登録推進協議会」（県・岩国市・関係団体設置）において、県、市及び関係団体が連携・協働して行う施策等の円滑効果的な推進や、それぞれが実施する施策等の総合調整を図る。
内容	○錦帯橋世界遺産セミナー2025 - 趣 旨：若い世代に、錦帯橋が世界遺産として相応しい価値があることや、世界遺産登録に向けた取組を発信し、認知度向上を図った。 - 開催日：令和7年11月7日 - 会 場：山口大学 大学会館 - 内 容：プロローグ「錦帯橋の世界遺産登録に向けた取組について」 セッション1「観光誘客×錦帯橋」 セッション2「橋梁構造×錦帯橋」 ○大阪・関西万博でのPR - 開催日：令和7年6月10日～13日 - 会 場：EXPO メッセ「WASSE」（大阪・関西万博会場内） - 内 容：岩国市出展ブース内で、継手パズル体験やPRパネルなどにより錦帯橋の世界遺産登録に向けた取組等をPR ○やまぐちフラワーランド スプリングフェスタでのPR - 開催日：令和8年3月15日 - 会 場：やまぐちフラワーランド - 内 容：若いファミリー層に対し、錦帯橋の塗り絵やプラバンキーホルダーの作成を通して、錦帯橋の魅力等をPR ○パネル展示によるPR - 錦帯橋の価値や魅力を発信するため県内5か所でパネル展を実施 ○啓発資材の作製 - リーフレットの増刷 - PRキャラクターを用いた、若い世代の認知度向上を図る啓発資材の作製

④ 多彩な文化資源の国内外への情報発信

本県の文化芸術を国内外へ積極的に発信する取組を強化し、県内の文化芸術の魅力向上と、文化芸術を通じた交流人口の拡大を促進する。

■ デジタル技術を活用した文化資源の魅力向上・発信

【決算額：843 千円】

概要	県立の美術館の主な所蔵作品を多言語解説によりオンラインで国内外へ紹介し誘客を図るとともに、来館者には展示作品以外についても大型モニターで鑑賞できる環境を整備
内容	○やまぐちバーチャルアートミュージアムの運用 デジタル化した所蔵作品を「雪舟と雲谷派」や「浮世絵」など5つのテーマごとに展覧会形式で公開するオンライン美術館の公開（解説は英語、中国語、韓国語に対応） ○やまぐちデジタルギャラリーの運用 県立美術館2施設の所蔵作品を高精細デジタル画像で鑑賞できる大型モニターを両館に設置（解説は英語、中国語、韓国語に対応）

■ 情報誌やウェブサイト等を活用した文化芸術情報の発信

【決算額：2,137 千円】

概要	やまぐち文化プログラムのコンセプトに沿った文化施設での公演や文化イベント等を「協賛事業」として認証し、ロゴマークを付与するとともに、これを付与したイベントの情報をウェブページや情報誌を通じて一元的に発信
内容	協賛事業 213 件 情報発信 ○紙媒体：文化イベント情報誌「Cul-ちゃ やまぐち」 ・公立文化施設、県内観光案内所、道の駅、商業施設、金融機関、学校、県外を含む旅行会社や県内各地の宿泊施設への配布 年2回発行 8月(第17号)、3月(第18号) (各2万部) ○Web版：情報サイト「Cul-ちゃ やまぐち」 ・Webページの運営(令和7年度アクセス数合計：33,176件) ○自動翻訳機能を用いたホームページの多言語化 ・多言語対応(英語・中国語(簡体字・繁体字)・韓国語・スペイン語・フランス語) ○文化動画配信(Cul-Tube YAMAGUCHI) ・やまぐち文化動画配信事業「Cul-Tube YAMAGUCHI」の文化パフォーマンス動画や美術館所蔵作品の解説動画等を紹介 動画本数 36本(令和2年5月下旬から動画配信を順次開始) 文化観光 1本(作成動画1本)＜令和7年度新規公開＞ 文化団体等 12本(作成動画6本、応募動画6本) 美術館動画 14本(作成動画7本、萩美祭等のイベント動画7本) 文化財関係 9本(文化観光講演会9本) 視聴回数 46,353回(令和2年5月～令和8年5月末までの全動画視聴回数)

■やまぐち文学回廊構想の推進

【決算額:131 千円】

概要	山口県の優れた文学資源を広く県内外にPRするため、「やまぐちの文学」や山口県ゆかりの文学者に関する情報を発信する。								
内容	◇「ふるさと文学ギャラリー」常設展・企画展(県立山口図書館との連携開催) ○常設展 ・「やまぐちの文学者たち」40人の作品等のパネル展示 ○企画展 <table border="1"> <thead> <tr> <th>企画展テーマ</th><th>開催期間</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>氏原大作と大佛文乃</td><td>R7.4.1 ～ R7.8.28</td></tr> <tr> <td>やまぐちの文筆家たち</td><td>R7.8.30 ～ R8.1.18</td></tr> <tr> <td>宇野千代と雑誌「スタイル」</td><td>R8.3.3 ～ R8.4.29</td></tr> </tbody> </table> ◇情報発信 ○県政資料館におけるパネル展示 ・詩碑・歌碑・句碑・文学碑の写真・由来などを紹介 ○情報誌、Webページ等の充実 ・情報誌「Culーちゃ やまぐち」において、「やまぐち文学巡り」と題し、「やまぐちの文学者たち」を紹介。第17号（令和7年9月発行）では、嘉村磯多の紹介と各文学館等のイベント情報を紹介 ・Webページ「Culーちゃ やまぐち」において、各文学館等のイベント情報をPR ◇調査・研究事業 「やまぐちの文学者たち」に関連する資料の所在等の調査・研究を通じて、散逸や劣化が懸念される貴重な資料や、「やまぐちの文学者たち」の往時の様子の証言等を記録に残し、これまで知られていなかった「やまぐちの文学者たち」の新しい魅力を、インターネットなどにより、県民に広報する。 ○事前調査、資料の状況調査 ・県立大学郷土文学資料センター・県立山口図書館・中原中也記念館・山頭火ふるさと館・事務局で構成するワーキンググループによる対象の決定 ・令和7年度の調査対象は、宇野千代顕彰会、国際ソロプチミスト岩国所蔵の資料 ○現地調査 ・調査対象となった資料を現地で調査 ○整理・公表 ・対象資料の現物を調査した上で、デジタルアーカイブを作成し、後日展示予定 ○報告会（文学講座・文学散歩） ・令和7年12月13日、ルルサス防府にて報告会を開催（「防長文学」「山口県文学」の調査研究の成果を報告） ・文学散歩（ルルサス防府～山頭火ふるさと館文学碑巡り）を予定していた	企画展テーマ	開催期間	氏原大作と大佛文乃	R7.4.1 ～ R7.8.28	やまぐちの文筆家たち	R7.8.30 ～ R8.1.18	宇野千代と雑誌「スタイル」	R8.3.3 ～ R8.4.29
企画展テーマ	開催期間								
氏原大作と大佛文乃	R7.4.1 ～ R7.8.28								
やまぐちの文筆家たち	R7.8.30 ～ R8.1.18								
宇野千代と雑誌「スタイル」	R8.3.3 ～ R8.4.29								

内 容	が、雨天のため中止 ・山頭火のお宝紹介、山頭火ふるさと館見学 ◇会員のPR機会の創出 【実施体制】やまぐち文学回廊構想推進協議会（平成9年6月設立） 会長：中原 豊（中原中也記念館館長） 構成：本県ゆかりの文学者の顕彰団体・文学館10団体、関係8市、県関係5機関・団体
--------	---

■国民文化祭への派遣

【決算額：133千円】

概要	全国的な規模で文化活動を発表する場の提供等により、文化活動への参加意欲を喚起し、新しい芸能、文化の創造を促す。
内 容	○出演団体等に対する出演経費の補助 ・旅費及び楽器等の運搬費について1／2以内を予算の範囲内で補助 【開催地】長崎県（9月14日～11月30日） 山口県出演団体：山口県麻雀段位審査会、山口県かるた協会 大正琴アンサンブルバンドあかね 等

■中四国文化の集いへの派遣

【決算額：80千円】

概要	中四国9県の文化交流を実施することにより、文化活動の発表機会の拡充と文化意識の一層の高揚を図る。また、地域の歴史と風土から生まれた伝統文化を受け継ぐとともに、地域文化の活性化と文化団体相互の交流促進を図る。
内 容	○出演団体に対する出演経費の補助 ・旅費及び楽器等の運搬費について1／2以内を予算の範囲内で補助 【開催地】香川県（11月23日） 山口県出演団体：大波野神舞保存会

■その他の事業（「④多彩な文化資源の国内外への情報発信」関係）

事業名等	事業の概要
県立文化施設における取組 【各県立文化施設の管理運営事業の一部】 （文化振興課） （学校運営・施設整備室）	◆情報誌の発行等 ・県立美術館：「天花」年2回発行 ・県立萩美術館・浦上記念館：「萩」年4回発行 ・県立山口博物館： 「山口県立山口博物館だより」年12回発行 「バーチャル山口博物館」の充実 ・シンフォニア岩国：「ひびき」年6回発行 ・秋吉台国際芸術村：「秋吉台国際芸術村通信-AIAV News-」年4回発行 ・ルネッサながと：「イベントラインナップ」年1回発行 ホームページ、SNSを活用した情報発信

世界遺産「明治日本の産業革命遺産」インタープリテーションの推進 【文化財調査指導費及び「持続可能な文化財」による文化観光推進事業の一部】 （文化振興課）	◆23の構成資産で効果的で一貫したインタープリテーション（理解増進・情報発信）の取組を実施 ・登録10周年記念シンポジウム（7月6日） ・登録10周年記念講演会（8月5日）県政資料館 ・インタープリーション研修（10月7日、11月11日、12月16日） ・ガイド研修会（10月22日、23日） ・パネル展（6月30日～7月11日：県庁1階エントランスホール）
世界遺産の保全活用、情報発信等 【文化財調査指導費及び「持続可能な文化財」による文化観光推進事業の一部】 [再掲] （文化振興課）	◆世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」の保全・活用、情報発信及び「錦帯橋」の世界文化遺産登録に向けた取組を実施 ・世界文化遺産の構成資産の修復・公開活用計画に基づく技術支援 ・「錦帯橋世界文化遺産登録推進協議会」による理解増進・情報発信の取組を実施（錦帯橋世界遺産セミナー2025、大阪・関西万博でのPR等） ・「明治日本」管理保全研修会（1月16日）
ホームページ、SNSによる情報発信等 （文化振興課）	◆文化振興課ホームページ「やまぐちの若き芸術家たち」による情報発信 ・国内外で活躍する山口県ゆかりの若手芸術家の情報を収集し、活動を紹介 ◆SNSによる情報発信 ・情報の拡散性が高いSNSを活用し、幅広い世代に向けて、本県の旬な文化情報を発信
伝統工芸品情報発信等支援事業 （観光プロモーション推進室）	◆伝統的工芸品月間国民会議全国大会への出展 大阪・関西万博開催期間中に合わせて実施 伝統的工芸品月間国民会議、同地区大会、図画・作文コンクール等、全国規模の記念式典、各種催事等に参加 ・会 場：大阪・関西万博会場内（大阪府） ・開催日：令和7年8月5日～8月6日 令和7年8月22日～8月24日 ◆全国伝統的工芸品展 大都市圏における伝統的工芸品の普及並びに需要開拓を目的として、東京等で開催される伝統的工芸品展において展示・即売及び制作実演を実施 【関西】 ・会 場：阪急百貨店うめだ本店 ・開催日：令和7年9月10日～9月15日 【関東】 ・会 場：松屋銀座 ・開催日：令和8年2月18日～2月23日

《取組の評価》（「1 やまぐちの文化資源を活かした「文化観光」の推進」関係）

- 「世界に誇る！文化ツーリズム推進事業」において、令和8年に開催される山口デスティネーションキャンペーンの主要企画として、新たに8つのコンテンツを開発し、当該コンテンツをモニターツアーとして実施することで、本県文化の魅力発信につなげた。
- 山口きらら博記念公園において開催した文化芸術体験交流イベント『ダンス☆オン☆きらら2025』では、ダンスステージイベントにおいて、若者のダンスの発表や伝統芸能の披露を行い、さらに詩吟や煎茶などの文化芸術のワークショップを「部活動」の名称で併催することで、幅広い世代による文化芸術の交流を促進した。当日は約5,000人の来場があり、県民の文化芸術体験機会の創出につながった。
- 「持続可能な文化財」の創出に向けた文化財磨き上げ事業において、6つのモデル事例を造成することにより、文化財の新たな活用により得られた収益の一部を、将来の文化財修理に充てることで、文化財の「保存」と「活用」の好循環を生み出す仕組みづくりを進め、文化財の次世代への継承を促進するとともに地域経済の活性化につなげた。
- 美術館を核に周辺施設や商店街など地域と連携したアートイベントを実施し、美術館への誘客拡大や地域のにぎわいを創出した。
- 総合文化祭（分野別フェスティバル）には、昨年度に引き続き2万人を超える県民が参加し、幅広い文化芸術活動の機会を提供した。
- 錦帯橋の世界遺産登録に向け、学生を主な対象とした錦帯橋世界遺産セミナー2025や、若いファミリー層を対象としたぬり絵やプラバンキーホルダーの作成イベントなど、特にその取組の認知度が低い若い世代へのPRを行い、浸透を図った。
- デジタル化した美術館所蔵品を大型モニターで鑑賞できる「やまぐちデジタルギャラリー」の運用を継続し、デジタル技術を活用した美術館の魅力発信を行った。
- 文化イベント情報誌「Cu1-ちゃ やまぐち」の配布及び同誌Web版による多言語化、「やまぐちバーチャルアートミュージアム」やSNS等の活用により、本県が誇る多彩な文化資源の魅力を国内外に情報発信するとともに、文化芸術活動への県民参加を促進した。
- 今後とも、美術館等を核とした文化施策の推進、文化芸術とスポーツ・観光との連携、文化財の積極的な保存・活用など、多彩な文化資源を活かした取組を進め、交流の拡大を図る必要がある。

2 やまぐちの文化芸術を担う人材の育成と活躍支援

⑤ 【重点】若手芸術家・伝統文化伝承者等の活躍支援

次代の文化芸術を担う人材の育成や、若手芸術家・伝統文化伝承者等の活躍を支援するなど、これからの文化芸術を創る人づくりを推進する。

■次世代後継者育成「明日の文化人育成プロジェクト」の実施【決算額：1,892千円】

概要	若手芸術家の支援及び交流人口拡大に向けた取組に対する助成
内容	◇若手芸術家等に対するスキルアップ支援 ○県内の若手芸術家や県内を拠点とする団体等に対し、研修・レッスン会等への参加費用・旅費、講師謝金を助成。他分野との連携・交流による発表会等の開催、オンライン配信を活用した取組に対して助成（上限10万円） [申請] 27件 [採択] 27件 [主な採択案件] イベントのオンライン企画、外部講師の招聘、研修会への参加 等 ◇文化人材バンク「パフォーマーズやまぐち」の運営 文化人材バンクを活用した文化団体等の発表機会の創出をコーディネート [登録者数] 305人 [活用件数] 23件 [主な活用事例] ・アートフェスティバル2025 ⇒コンサート【バンブーレゾナンス・やまぐち】 ・プラごみ減らすっちゃ！キックオフイベント in 山口 ⇒ステージイベント【下関平家太鼓保存会勝山会】

■その他の事業（「⑤【重点】若手芸術家・伝統文化伝承者等の活躍支援」関係）

事業名等	事業の概要
県立文化施設における取組 【各県立文化施設の管理運営事業の一部】 （文化振興課）	◆シンフォニア岩国 ・地域の若手演奏家の活動の場の創出 （アフタヌーンコンサート ほか） ◆秋吉台国際芸術村 ・音楽セミナー ・文化団体支援 ほか ◆ルネッサながと ・古典芸能等の講座 ・狂言教室 ほか
県指定無形民俗文化財等の保存と後継者の育成 【「持続可能な文化財」による文化観光推進事業の一部】 （文化振興課）	◆県指定無形民俗文化財等の保存団体等が行う公開活用に対して支援を実施 助成件数：2件

⑥ 未来の地域文化の担い手育成

次代の地域文化を担う子どもたちが、日頃から文化芸術にふれあい、体験し、発表する機会を提供し、学校教育や文化施設等における文化芸術活動の充実を図る。

■やまぐち部活動改革推進事業の実施

【決算額:43,610千円 うち文化振興課分5,801千円】

概要	公立中学校の部活動について、少子化の中でも、将来にわたり本県の子どもたちがスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保していくため、学校部活動の地域連携・地域移行に向けた取組を推進する。						
内容	○部活動の地域移行に係る県方針の策定 市町や関係団体、パブリック・コメント等の意見を踏まえ、部活動の地域移行に向けた県の方針となる「山口県新たな地域クラブ活動の在り方等に関する方針」を令和5年10月に策定 ○部活動の地域移行等に向けた実証事業 希望する市町において、関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・指導者の確保、参加者費用負担への支援等、部活動の地域移行等に向けた国の実証事業を実施（スポーツ10市、文化6市） <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th><th>実施市町</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域スポーツクラブ</td><td>下関市、宇部市、山口市、萩市、光市、防府市、岩国市、長門市、美祢市、山陽小野田市</td></tr> <tr> <td>地域文化クラブ</td><td>下関市、萩市、防府市、美祢市、長門市、岩国市</td></tr> </tbody> </table>	区分	実施市町	地域スポーツクラブ	下関市、宇部市、山口市、萩市、光市、防府市、岩国市、長門市、美祢市、山陽小野田市	地域文化クラブ	下関市、萩市、防府市、美祢市、長門市、岩国市
区分	実施市町						
地域スポーツクラブ	下関市、宇部市、山口市、萩市、光市、防府市、岩国市、長門市、美祢市、山陽小野田市						
地域文化クラブ	下関市、萩市、防府市、美祢市、長門市、岩国市						

内 容	【主な実施内容】 ・地域クラブ活動の運営団体を想定した各団体の体制整備 ・コーディネーター配置による市内中学校の現状や要望の把握等 ○地域文化芸術指導者研修会の開催 地域文化芸術活動の指導者、またはそれを希望する関係者に対し、望ましい指導の在り方、活動の運営等に関する研修を実施（スポーツ推進課と合同） 【主な実施内容】 開催日：①12月14日（日）②12月21日（日）③1月17日（土） 会 場：①山口県スポーツ交流村 ②YMfｇ 維新セミナーパーク ③山陽小野田市民館 参加者：126人 ○人材バンクの設置 指導者や受け皿団体を中心とした県内のスポーツ・文化情報を一元化して提供できる広域人材バンク及びポータルサイト「やまぐち部活動改革応援バンク スポーツ・文化芸術つなぐNAVI」の設置
--------	---

■学校芸術文化ふれあい事業の実施

○小学校、中学校における芸術文化ふれあい体験

【決算額：6,271千円（義務教育課）】

事業名		分野数	公演団体数	参加校数		公演数	参加者数 (人)
				小	中		
事業主 文化 業 催 行	文化芸術による子供育成推進事業	13	18	34	9	37	7,818
	巡回公演事業	5	10	15	6	16	3,232
	芸術家の派遣事業	4	4	15	3	17	3,619

		コミュニケーション能力向上事業	1	1	2	0	2	526
		ユニバーサル公演事業	3	3	2	0	2	441
財団・事業 補助金・基	青少年劇場本公演		1	1	6	0	6	1,873
	青少年劇場小公演		2	2	14	5	14	3,306
	巡回ふれあい公演		2	2	12	2	12	2,590
県主催 事業	巡回芸術劇場		5	5	11	8	13	4,593
計					77	24	82	20,180

○高等学校・特別支援学校における芸術文化ふれあい体験（高校教育課）

（山口県高等学校文化連盟の主催により実施）

事業名	分野数	公演団体数	参加校数	公演数	参加者数(人)
青少年劇場小公演	2	2	3	3	665
巡回芸術劇場	2	2	5	5	776
特別公演（補助事業）	2	2	3	3	1,181
計			11	11	2,622

■全国中学校総合文化祭への派遣

【決算額：484 千円（義務教育課）】

名称	第24回全国中学校総合文化祭（わかふじ大会）
目的	中学校教育の一環として、中学生に文化芸術活動の場を提供することにより、文化芸術活動への参加意欲を喚起し、創造的な人間育成を図るとともに、文化芸術活動を通じて全国的、国際的規模での生徒相互の交流・親睦を図る。
期日	8月21日～22日
場所	菊川文化会館アエル つま恋 リゾート 彩の郷
内容	○舞台発表部門 吹奏楽、管弦楽、合唱、演劇、郷土芸能、放送・映像作品、伝統音楽、理科学研究発表、ダンス、意見発表、その他 ○展示発表部門 書写・書道、美術、技術・家庭科、理科学研究、華道、新聞、写真、特別支援、その他

■全国高等学校総合文化祭への派遣

【決算額：1,595 千円（高校教育課）】

名 称	第49回全国高等学校総合文化祭（かがわ総文祭2025）
目 的	高等学校教育の一環として、高等学校生徒に芸術文化活動を全国的な規模で発表する場を提供することにより、芸術文化活動への参加意欲を喚起し、創造的な人間育成を図るとともに、芸術文化活動を通じて全国的、国際的規模での生徒相互の交流・親睦を図る。
期 日	7月26日～7月31日
場 所	あなぶきアリーナ香川（高松市）他
参加者	15部門（合唱、吹奏楽、器楽・管弦楽、日本音楽、吟詠剣詩舞、美術・工芸、書道、写真、放送、囲碁、将棋、小倉百人一首かるた、新聞、文芸、自然科学）及び総合開会式（山口県からは232名の生徒が参加）

■山口県中学校総合文化祭の開催

【決算額：504 千円（義務教育課）】

名 称	山口県中学校文化連盟第20回総合文化祭（周南大会）
期 日	11月8日～9日
場 所	周南市文化会館 周南市美術博物館
内 容	展示発表部門（書写、学校図書館関係、美術、科学、技術・家庭科等各作品） 舞台発表部門（合唱、合奏、放送表現、英語暗唱弁論、郷土芸能等）

■山口県高等学校総合文化祭の開催

【決算額：2,120 千円（高校教育課）】

名 称	第47回山口県高等学校総合文化祭		
内 容 等	総合開会式	6月12日〔下関市民会館〕 ・ステージ 6部門 …18校〔延べ343人〕 ・展示 11部門 …11校〔37人、34点〕	
	音楽4部門	6月13日～14日〔下関市民会館〕 ・合唱 …7校〔110人〕 ・吹奏楽 …44校〔1,242人〕 ・器楽・管弦楽 …7校〔273人〕 ・マチングバンド・バトリング …3校〔41人〕	
	演劇	10月25日～26日〔不二輸送機ホール〕 …10校〔200人〕	
			※県大会

日本音楽・郷土芸能	6月14日〔下関市菊川ふれあい会館〕 ・箏合奏 …10校 [67人] ・創作太鼓 郷土芸能 …3校 [32人]
吟詠剣詩舞	6月14日〔下関市菊川ふれあい会館〕 …7校 [12人]
美術・工芸	11月7日～9日〔シンフォニア岩国〕 …27校 [479人、118点]
書道	11月8日～9日〔おのだサンパーク〕 …17校 [79人、79点]
写真	11月7日～9日〔防府市地域交流センター〕 …10校 [88人、93点]
放送	11月1日〔山口県健康づくりセンター〕 …12校 ・アナウンス …[18人] ・朗読 …[21人] ・オーディオメッセージ …[4点] ・ビデオメッセージ …[6点]
囲碁	10月19日〔徳山高校〕 …7校 [42人]
将棋	5月24日～25日〔周南市徳山保健センター〕 …10校 [90人]
弁論	12月13日〔徳山高校〕 …5校 [6人]
小倉百人一首かるた	5月25日〔小野田高校〕 …6校 [55人]
文芸	10月10日〔下松高校〕 …12校 [75人]

■山口県学校美術展覧会の開催

【決算額：197千円（義務教育課）】

名 称	第78回山口県学校美術展覧会					
入場者数	約2,100人					
場 所	山口県立美術館 令和8年1月22日～1月25日					
入賞点数	1,081点					
部門賞	幼稚園・認定こども園 保育所（園）等	小学校	中学校	高等学校	特別支援 学校・学級	合計
推 奨	22	66	33	10	10	141
優 良	44	132	66	20	20	282
入 選	109	326	163	30	30	658
計	175	524	262	60	60	1,081

※入賞のうち、特に優れたものを推奨、優れたものを優良とした。

■県立文化施設における子どもを対象としたプログラムの実施

○県立美術館

事業名等	事業の概要	参加者数(人)
学校団体鑑賞	・企画展等において、宇部市立厚南中学校等延26校を受入	736
小中高生の入館促進	・企画展及び常設展における、小中高生の入館は無料	7,185
計		7,921

○県立萩美術館・浦上記念館

事業名等	事業の概要	参加者数(人)
学校団体鑑賞	・企画展等において、岩国市立平田小学校等延41校を受入	843
ワークショップ等の実施 (ミュージアムタウン萩等のイベント及び企画展開催期間中に実施) [再掲]	・みんなでつくるぬりえアート ・アジア風うちわづくり ・ブードゥー人形づくり ・きららガラス未来館制作体験教室 ・キーホルダーづくり ・風車をつくろう！	1,946
小中高生の入館促進	・企画展及び常設展における、小中高生の入館は無料	1,921
計		4,710

○山口県民文化ホールいわくに（シンフォニア岩国）

事業名	事業の概要	参加者数(人)
オペラシアターこんにゃく座 オペラ「ルドルフとイッパイアッテナ」	・児童文学「ルドルフとイッパイアッテナ」を原作に、全編が聞き取りやすい日本語で表現された音楽劇	223
オペラシアター こんにゃく座のワークショップ	・演劇とオペラの違いを実演で解説 ・劇中歌「あいうえおのうた」を振付とともに全員で歌唱	27
「父と暮せば」本読みワークショップ	・8月2日開催のこまつ座「父と暮せば」公演の事前企画 ・中学1年生～高校3年生を対象として、本公演に出演する俳優を講師に迎えた本読みのワークショップ	19
映画上映会 「映画ドラえもん のび太の地球交響楽」	・施設利用者のニーズに応えた、子どもが楽しめる作品を午前・午後の2回上映	198
シンフォニア・フェスタ ～元気いっぱい☆ふれあいの日～	・地域の方や利用者への感謝を込めて毎年開催している全館開放イベント ・映画上映会やキャラクターショー、交流型・体験型ワークショップのほか、山口県立萩美術館・浦上記念館や長門おもちゃ美術館などの県内施設の出展協力など、多彩なプログラムを提供	5,930
計		6,397

○秋吉台国際芸術村

事業名	事業の概要	参加者数(人)
芸術村おでかけアート音楽教室	・小中学校との連携による音楽教室	399
あーと・ルームin芸術村	・木工ワークショップ ・音楽体験ワークショップ ・ポストカード島第12弾 ・「ポストコン?!2026」表彰式 ・ポストコン?!2026	1,463
こども芸術体験	・レジデンスアーティストによる子供向けのワークショップ	11
計		1,873

○山口県民芸術文化ホールながと（ルネッサながと）

事業名	事業の概要	参加者数(人)
精華女子高等学校吹奏楽部コンサート	・吹奏楽、マーチングコンサートの開催	698
鯉のぼり展	・児童福祉月間に因んだ鯉のぼり展	482
狂言教室	・狂言の世界をわかりやすく紹介する講座	145
第13回子どもたちによるフレッシュコンサート	・音楽を学ぶ子どもたちの発表機会の提供	202
第17回和太鼓ワークショップ	・長門市和太鼓連盟の指導による和太鼓の初心者向け講座	16
計		1,543

■その他の事業（「⑥未来の地域文化の担い手育成」関係）

事業名等	事業の概要
地域の文化芸術活動支援事業 (山口県文化連盟)	◆山口県文化連盟の会員を、各種文化教室や学校の部活動等の講師・指導者として派遣 ・派遣件数 延べ36回
博物館学校地域連携教育支援事業 (学校運営・施設整備室)	◆県立山口博物館と学校・地域が連携し、児童生徒や地域団体等への学習支援を実施 ・理工、自然、歴史等の講座を開催 7分野23講座 受講者数：722人 ・出前授業や館内授業、職場体験学習、社会見学の受け入れ：923団体、27,245人が利用 ・教材の開発や貸出資料の充実 ・児童生徒、教員対象用ホームページの運営、博物館だよりの配信 ・サポーター活動の支援

文化財出前講座「学べる！文化財講座」 【「持続可能な文化財」による文化観光推進事業の一部】 (文化振興課)	◆地域の文化財に関する講座を通して、ふるさとに誇りと愛着をもって主体的に社会に参画できる子どもたちの心や態度の育成を図ることを目的に出前講座を実施 ・主なテーマ：世界文化遺産について学ぶ、天然記念物について学ぶ、地域の史跡や文化財について知る等
第52回全国高等学校総合文化祭（やまぐち総文2028）の開催準備 (高校教育課)	◆令和10年に山口県で開催される「第52回全国高等学校総合文化祭（やまぐち総文2028）」の開催準備 ・香川大会・秋田プレ大会の視察 ・新設3部門の強化 ・先催県実行委員会・香川大会事務引継ぎ会への出席 ・開催準備委員会・生徒準備委員会の開催

⑦ 文化芸術で活躍し、振興に寄与した人々の顕彰

文化芸術活動で活躍した個人や団体、文化芸術の発展に貢献した個人や団体を顕彰することにより、県民の文化芸術に対する関心と意欲の向上を図る。

■山口県芸術文化振興奨励賞の授与

芸術文化の分野において高い水準の創作活動を続け、かつ、将来性のある個人や団体を対象に表彰した。（昭和25年創設）

【受賞者】（7月9日表彰）

部門／分野	氏名	住所	功績概要
美術／造形 (スイーツデコアート)	渡辺 おさむ	東京都 (周南市出身)	食品サンプル技術を用いたスイーツデコの技術をアートに昇華させた第一人者として、多くのメディアにも取り上げられている。 本物そっくりのカラフルで精巧なクリームやキャンディ、フルーツ等を用いた作品は国内外の美術館等で個展を開催するなど、大きな注目を集めている。
音楽／作曲・器楽 (ピアノ)	穴見 めぐみ	東京都 (下関市出身)	作曲家として、金子みすゞの詩による歌曲の作曲・発表のほか、校歌、応援歌、合唱曲等の委嘱作曲を手がけるとともに、多くの歌手の伴奏ピアニストとして国内コンサートに数多く参加している。 また、県内外で様々なボランティア活動に取り組んでいる。

■山口県文化功労賞の授与

文化に関する創作活動や地域の文化団体の活動、文化財保護活動等を通じて、文化の振興に顕著な功績のあった個人や団体を対象に表彰した。（平成8年創設）

【受賞者】（11月25日表彰）

部門／分野 氏名	住所	功 績 概 要
文芸／短歌 山本 寛嗣	山口市	山口県短歌界で活躍するだけでなく、初心者から経験者までの指導に長年にわたる実績があり、令和元年には、山口文化協会から所属団体の指導発展・地域文化の振興功労で表彰を受けるなど、短歌を通じて本県文化芸術の振興に寄与している。
音楽／音楽指導 （吹奏楽） 進藤 健一	岩国市	山口県公立中学校の課外活動として吹奏楽部を指導し、コンクール上部大会への出場をはじめとする優れた成績を収めるとともに、優秀な奏者を多数育成した。また長年にわたり連盟の中枢を担い活躍し、音楽を通じて本県文化芸術の振興に寄与している。
音楽／声楽・ 文化団体の活動 五十嵐 美紀子	下関市	声楽家としてソロコンサートやジョイントコンサートなどを開催し、クラシック音楽の振興に力を注ぐとともに、下関市文化協会の会長として姉妹都市との文化交流や記念行事を開催するなど、音楽を通じて本県文化芸術の振興に寄与している。
一般文化／ 地域文化の活動 増本 義隆	萩市	阿武町において16回のジャズコンサートを開催し、町にジャズのイメージを定着させるとともに、音楽を通じた町づくりや町の魅力発信に尽力することで、県内のジャズの啓蒙や文化の醸成を促進し、音楽を通じた本県の文化・芸術の振興に寄与している。
文芸／川柳 山口川柳吟社	山口市	県川柳大会の開催や他の川柳会の支援に意欲的に取り組み、県川柳界を牽引してきた。また、創立百周年を記念して発行した「山口川柳吟社百年史」は、県川柳界の歴史を網羅した貴重な資料として高く評価され、川柳を通じて本県文化芸術の振興に寄与している。
文化財保護 安田 和幸	上関町	郷土の文化財に関する有識者として、平成22年から現在に至るまで、上関町文化財調査委員会及び上関町文化財保護審議会の委員（平成22年～現在 副会長（副委員長））を務めるなど、文化財の保護に尽力している。
文化財保護 山陽小野田市 文化財愛護会	山陽小 野田市	昭和51年の設立以来、現在に至るまで、49年余りの長きにわたり、文化財に対する理解の増進、文化財愛護精神の普及を目的として活動しており、会報の発行や史跡めぐりの開催、文化財の清掃活動などを通じて、地域の文化財保護とその普及に寄与した功績は顕著である。

■山口県選奨（芸術文化功労）の授与

芸術文化の分野においては、芸術、学術、文化の振興発展に尽力し、功労の顕著な個人や団体を対象に選奨した。（昭和39年創設）

【受賞者】（11月20日表彰）

部門／分野	氏名	住所	功績概要
絵画	河村 純一郎	周南市	多年にわたり、創作活動を通じ、絵画の普及発展に努めた。 その間、国内外で数々の賞を受賞するとともに、精力的に創作活動を続け、毎年のように全国主要都市や県内にて個展を開催している。また、光市文化センターにおいては30年以上にわたり絵画教室の講師として、様々な手法での実技指導を行うなど、絵画を通じて芸術文化の振興に寄与した功績は顕著である。
俳句	久行 保徳	周南市	平成13年山口県俳句作家協会の理事に就任し、以来24年余の長きにわたり、俳句の普及、発展に尽力した。 その間、山口県俳句作家協会会長、山口県現代俳句協会会長を務め、俳句の振興に尽力するとともに、周南文化協会副会長を務め、地域文化の振興に貢献するなど、俳句を通じて芸術文化の振興に寄与した功績は顕著である。
洋舞	広田 早苗	山口市	平成15年山口県洋舞連盟の理事に就任し、以来22年余の長きにわたり、洋舞の普及、発展に尽力した。 その間、山口県洋舞連盟理事長、一般社団法人現代舞踊協会中国支部長を務め、洋舞の振興に尽力するとともに、山口文化協会副会長を務め、地域文化の振興に貢献するなど、洋舞を通じて芸術文化の振興に寄与した功績は顕著である。
文化財	秋山 伸隆	広島県	平成20年山口県文化財保護審議会委員に就任し、以来16年の長きにわたり、文化財の保護に尽力した。 その間、本県の歴史資料に係る文化財指定や調査研究を行うなど、文化財の保護に寄与した功績は顕著である。
文化財	松尾 藻風	萩市	昭和47年開窯、作陶活動を開始し、以来今日まで53年余の長きにわたり、伝統工芸萩焼の普及と振興に尽力した。 その間、萩焼の伝統を守りつつ、有田の陶芸技術を融合させ、独自の作風を作り上げるなど、本県の伝統ある萩焼の普及と振興に寄与した功績は顕著である。
文化財	秋芳町 地方文化 研究会	美祢市	昭和39年本会を設立し、以来今日まで61年余の長きにわたり、文化財の保護に尽力した。 その間、旧秋芳町を中心に地方文化の地道かつ継続的な調査研究に努め、郷土史研究の発展及び地域文化の向上に大きく貢献するなど、文化財の保護に寄与した功績は顕著である。

■メダル栄光文化賞の授与

学校教育又は社会教育部門で、世界的コンクール等において優秀な成績を収めた者又は全国コンクール等において最優秀又はそれに準ずる成績を収めた者を表彰した。（昭和49年創設）

○前期受賞者

団体

所属	氏名	大会名	成績
県立 山口高等学校		令和6年度全国高校生体験活動顕彰制度「地域探究プログラム」全国ステージ (独立行政法人国立青少年教育振興機構)	グループ部門文部科学大臣賞

個人

所属	氏名	大会名	成績
宇部工業高等専門学校	小倉 暖希	第32回全国高等専門学校将棋大会 (全国高等専門学校将棋大会実行委員会)	優勝
慶応義塾大学	嶋村 拓夢	第81回学生名人戦 (全日本学生将棋連盟)	優勝
下関市立大学	瀬木 ゆず	第40回全国書き初め展覧会 (一社)全国書写書道教育振興会)	硬筆の部 文部科学大臣賞
山口大学教育学部 附属山口小学校	有道 統実	第40回全国書き初め展覧会 (一社)全国書写書道教育振興会)	毛筆の部 文部科学大臣賞
周南市立 秋月中学校	三井 祐人	弁当の日おいしい記憶のエピソード (株式会社共同通信社)	文部科学大臣賞
下松市立 末武中学校	上杉 心愛	第42回NHK杯全国中学校放送コンテスト (全国放送教育研究会連盟)	朗読部門 最優秀賞

○後期受賞者

団体

所属	氏名	大会名	成績
県立 下松工業高等学校		日本生物教育学会第110回全国大会 (一社)日本生物教育学会)	中高生発表の部 最優秀賞
徳山工業高等専門学校		第6回全国高等専門学校インフラマネジメントテクノロジーコンテスト2025 (インフラマネジメントテクノロジーコンテスト実行委員会)	グランプリ

防府市立 松崎小学校	第44回全日本小学生バンドフェスティバル （（一社）全日本吹奏楽連盟）	ステージ部門金賞
桑の華ウインドアンサンブル （防府市立桑山中学校・防府市立華陽中学校・防府市立華西中学校）	第73回全日本吹奏楽コンクール （（一社）全日本吹奏楽連盟）	中学生の部金賞
森重ファミリー	第40回寛仁親王牌・彬子女王牌童謡こどもの歌コンクールグランプリ大会 （日本童謡協会）	ファミリー部門金賞

個人

所属	氏名	大会名	成績
山口大学教育学部 附属山口小学校	有道 統実	第37回全国ひらがな・かきかたコンクール （（一社）全国書写書道教育振興会）	毛筆の部 文部科学大臣賞
美祢市立 美東小学校	小田村 遥	第69回全国学芸サイエンスコンクール （株式会社 旺文社）	社会科自由研究部門 （小学生の部） 文部科学大臣賞
県立岩国工業高等学校	三浦 正義	第25回 高校生ものづくりコンテスト全国大会 （（公社）全国工業高等学校長協会）	旋盤作業部門 優勝 経済産業大臣賞
周南市立 富田中学校	河村 結衣音	令和7年度山火事予防ポスター用原画及び標語 （（一財）日本森林林業振興会）	標語の部 消防庁長官賞・林野庁長官賞（最優秀作品）
周南市立 徳山小学校	佐々木 結衣	第49回全国学生書写書道展 （（一社）全国書写書道教育振興会）	文部科学大臣賞
周南市立 徳山小学校	佐々木 杏	第68回全国硬筆作品展覧会 （日本書写教育研究会）	小学校低学年の部 文部科学大臣賞

《取組の評価》（「2 やまぐちの文化芸術を担う人材の育成と活躍支援」関係）

- 公立中学校等の部活動については、少子化の中でも、学校単位から地域単位での活動に移行することで、子どもたちの文化芸術活動の機会が持続的に確保できるよう、各市町による実証事業や指導者の確保等に係る取組を実施したところであり、令和7年度には、全19市町で協議会が設置され、3市において休日の地域移行が実現するなど、成果が現れつつある。
- 県立文化施設では、子どもたちが文化芸術に触れる機会を充実させ、豊かな感性や創造性の育成につなげるため、第一線で活躍する芸術家と子どもの交流機会の提供や親子連れが楽しめる公演の実施など、子どもを対象とした様々なプログラムを実施することで、次代の地域文化を担う人材を育成した。
- 活動の場や能力発揮の機会を求める文化芸術団体や個人の情報を一元化した文化人材バンク「パフォーマーズやまぐち」の更なる活用を通じて、文化芸術団体等とイベント主催者とのマッチング支援や登録者のスキルアップ支援を行うことで、多彩な文化芸術活動を県内各地に広げ、文化芸術団体等の活性化や新たな交流機会の創出につなげた。
- 学校を対象に文化財に関する講座を実施し、地域の文化財に対する興味・関心を引き出し、郷土への愛着と誇りを育み、文化財を未来に受け継いでいく意識の向上を図った。
- 今後も、本県文化の担い手を育成するためには、文化団体等の活躍機会の創出や後継者育成の支援、地元の文化財への理解と関心を深める取組、子どもたちが文化芸術活動に参加できる機会の持続的な確保など、文化を次世代に継承する取組を継続して実施していくことが必要である。

3 県民誰もが文化芸術に親しめる環境の整備

⑧ 【重点】県民の鑑賞、参加及び創造の機会の充実

県民の誰もが容易に文化芸術に親しみ、活動に参加し、作品等を創作・発表できる機会を確保・充実するため、文化祭の開催や文化芸術の公演・展示等を実施するほか、県民や文化団体等が主体的に行う文化行事への後援・支援を行う。

■鑑賞・参加等事業の実施

施設名	事業名	備考
県立美術館	カナレットとヴェネツィアの輝き	4月24日～6月22日 入館者：22,811人
	岩合光昭写真展 PANTANAL	7月10日～9月7日 入館者：30,248人
	歌川国芳展－奇才絵師の魔力	9月25日～11月24日 入館者：27,966人
	第78回山口県美術展覧会	2月26日～3月15日 入館者：3,271人
県立萩美術館・浦上記念館	池田蕉園と輝方－夢見る美人画	4月19日～6月1日 入館者：4,739人
	躍動するアジア陶磁－町田市立博物館所蔵の名品から－	7月12日～9月23日 入館者：4,069人
県立山口博物館	特別展「山陽新幹線50年展」	・山陽新幹線開通50年を記念し、その歴史と新幹線電車の特長をゆかりの資料でたどる展覧会を開催。 7月18日（金）～8月31日（日）36日間 入館者：25,028人
	サイエンスやまぐち2025	・展示や研究発表を通して、児童生徒が研究した成果を県民に紹介 10月24日～11月9日 入館者：2,318人
山口県埋蔵文化財センター	掘っちょる山口－掘り出された歴史と文化－	・令和5年度に県内で実施した発掘調査の成果を、遺跡ごとに出土した遺物やパネルで紹介 4月14日～3月19日 入館者：572人
	ほっちょるんと分銅形土製品（上半期スポット展示）	・センターのマスコットキャラクターになった出土品を紹介 4月14日～9月19日 入館者：301人
	弓矢の歴史（下半期スポット展示）	・縄文～古墳時代の弓矢と遺跡から出土したやじりを紹介 10月1日～3月19日 入館者：262人

山口県民文化ホールいわくに（シンフォニア岩国）	鑑賞事業	・大阪フィルハーモニー交響楽団 指揮 小林研一郎×ヴァイオリン周防亮介 ・ドラゴンクエストⅢ 広島交響楽団 スペシャルコンサートほか
	教育普及事業	【みんなの音楽学校】 ・第22回 モーツァルト ～「魔笛」はモーツァルトを救えるか～ ・第23回 シューベルト ～愛と哀しみの「アヴェ・マリア」～ ・第24回 プッチーニ ～「トゥーランドット」…プッチーニが愛したのは～
	施設開放事業	・シンフォニア・フェスタ
秋吉台国際芸術村	人づくり事業	・秋吉台音楽コンクール ・芸術村音楽セミナー ・芸術村楽器クリニック
	交流拡大事業	・秋吉台コンクール ・芸術村アートフェスティバル
	鑑賞事業	・組曲「山頭火」舞台プログラム ・坂本龍一が見た風景 ・第13回秋吉台音楽コンクール山口県知事賞記念コンサート
山口県民芸術文化ホールながと（ルネッサながと）	鑑賞事業	・文楽公演 ・「晴の会」歌舞伎公演 ・第26回万作・萬斎狂言公演
	協働・支援及び育成事業	・第70回長門市民文化祭（伝統芸能） ・狂言教室 ・第13回大津あきら青春♪音楽祭 ・第17回和太鼓ワークショップ
	展示・情報発信事業	・和紙人形展（ロビー常設展） ・山口県の伝統芸能展（ロビー特別展）
やまぐち文化プログラム	分野別フェスティバル	[再掲] ※P 7、P 8 参照

■メンバーズクラブ、友の会の取組

施設名	内 容
県立美術館及び萩美術館・浦上記念館	・県立美術館メンバーズクラブによるサービス 観覧料の割引、展覧会図録の割引、展覧会及びイベント情報の無料送付、会員限定イベントの開催 ・キャンパスメンバーズによるサービス 観覧料の割引、展覧会及びイベント情報の案内
山口県民文化ホールいわくに（シンフォニア岩国）	・友の会によるサービス 先行予約、チケット割引、情報誌の無料送付、会員優待事業の実施、協賛店での商品等の割引
秋吉台国際芸術村	・フレンズネット会員によるサービス 先行予約、情報紙の無料送付、秋吉台国際芸術村主催事業等のチケット割引
山口県民芸術文化ホールながと（ルネッサながと）	・友の会によるサービス 先行予約、チケット割引、館内レストランの割引

《参考》文化施設の利用状況

（単位：人）

年度	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
県立美術館	102,932	124,885	237,216	97,054	113,673
萩美術館・浦上記念館	32,422	28,666	43,353	20,306	30,600
山口博物館	18,024	32,171	26,980	43,971	45,380
埋蔵文化財センター	448	492	719	498	572
山口県民文化ホールいわくに（シンフォニア岩国）	111,978	124,606	153,614	155,431	174,520
秋吉台国際芸術村	16,997	21,760	20,408	35,752	39,486
山口県民芸術文化ホールながと（ルネッサながと）	25,549	39,942	39,814	38,208	46,882
合 計	308,350	372,522	522,104	391,220	451,113

■障害者芸術文化祭の開催

【決算額：9,000千円の内数（障害者支援課）】

概要	障害者の芸術及び文化活動への参加を通じて、全ての障害者の生活を豊かにするとともに、県民の障害者への理解と認識を深め、障害者の自立と社会参加に寄与することを目的として総合的な芸術文化祭を開催した。
内 容	主 催：山口県・山口県障害者芸術文化活動支援センター 開催日：①11月25日～12月4日 山口県政資料館 ②12月6日 カリエンテ山口 内 容：①作品展示 ②ステージ発表、障害者芸術文化祭表彰式 応募数：318点（絵画、書道、写真、手工芸、文芸、俳句短歌）

■その他の事業（「⑧【重点】県民の鑑賞、参加及び創造の機会の充実」関係）

事業名等	事業の概要
ブレイクスルー！障害者アート躍進事業 （障害者支援課）	◆「山口県障害者芸術文化活動支援センター」を設置し、障害者の芸術文化活動の普及を推進 ・障害者の芸術文化活動に関する相談件数：36件 ・障害者アートセミナーの開催 第1回 令和7年6月28日 受講者140人（山口県立大学・オンライン） 第2回 令和7年10月18日 受講者32人（オンライン） ・障害者芸術文化祭の開催：参加者延べ828人 ・アートが旅する巡回展（芸術文化祭最優秀賞受賞作品の出張展示）：県内12箇所で開催 ・まにまにのかたち アール・ブリュット展：3会場で開催、来場者延べ1,607人 ・書道講座、写真講座、体験ワークショップ（撮影・動画編集、デジタルものづくり、UDダンス）の開催 ・ホームページ、YouTube等での情報発信
ユニバーサルデザインの推進 （厚政課）	◆「山口県ユニバーサルデザイン行動指針」に基づく取組を推進
生涯現役社会づくり推進加速化事業 （長寿社会課）	◆ねんりんピック山口2025（山口県健康福祉祭） ・美術展 日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真の6部門 出品数：147点
「県庁あいサポートアートギャラリー」の設置 （障害者支援課）	◆障害者が制作した優れた芸術作品を、県庁エントランスホールに展示

⑨ 文化芸術の発展に向けた多様な主体との協働の推進

文化芸術を次世代に確実に継承するため、文化芸術団体や文化施設をはじめ、企業等の民間事業者、NPO等の非営利団体、学校など、多様な主体との連携・協働により文化振興を推進する。こうした連携により、それぞれの強みを活かした効果的な取組を展開し、地域に根ざした文化芸術活動の充実を図る。

■市町が作成する文化財保存活用地域計画の策定支援

事業名等	内 容
市町への助言・情報提供	文化財保存活用地域計画の策定に向けた技術的な助言及び情報提供

■その他の事業（「⑨文化芸術の発展に向けた多様な主体との協働の推進」関係）

事業名等	事業の概要
芸術文化振興基金や各種民間助成等を活用した芸術公演などの開催支援 （文化振興課）	◆各種助成制度の周知、申請の進達
文化財愛護普及に対する支援 （文化振興課）	◆文化財愛護思想の普及を図る文化財愛護協会の活動への支援 ・機関誌「山口県文化財」発行 ・講演会の開催（1回） ・文化財愛護教室の開催（2回） ・文化財愛護研修事業助成（16団体） ・子ども会文化財愛護活動助成（18団体） ・文化財保護啓発活動 ポスター作成、配付等
県民活動支援センター管理運営事業 （県民生活課）	◆県民活動に関する情報の収集・提供、相談・助言や各種研修会の実施、やまぐち社会貢献活動支援ネット（あいかさねっ）の運営・再構築
きららでキラリ！県民活動促進事業 （県民生活課）	◆「きららでキラリ！県民つながるフェスタ」の開催 開催日：令和7年10月25日（土）、26日（日） 参加者：ステージ発表8団体、ブース出展37団体、運営ボランティア延べ35人 ◆出展者・運営ボランティア交流会等の開催 回数：6回 参加者数：延べ112人
未来へつなぐ！若者の県民活動促進事業 （県民生活課）	◆高校の授業や大学の講義内等における団体活動説明会の開催 回数：13回 受講者数：941人 ◆団体の活動を実際に体験するボランティア体験会の開催 回数：64回 参加者数：延べ326人
プロボノによる県民活動団体の基盤強化事業 （県民生活課）	◆「やまぐちプロボノワーカーバンク」の運営 登録者数：146人 ◆「やまぐちプロボノコンシェルジュ」を配置し、団体とワーカーのマッチングや伴走支援を実施
協働ネットワーク強化による県民活動促進事業 （県民生活課）	◆「地域協働ファシリテーター」養成研修の開催 回数：1回 参加者数：13人 ◆情報共有会議の開催 回数：1回 参加者数：20人

《取組の評価》（「3 県民誰もが文化芸術に親しめる環境の整備」関係）

- 県立美術館では、企画展の関連イベントとして夜間開館やミュージアムコンサート、ワークショップ等の実施により、改めて美術分野への関心を高めることができた。
- 県立萩美術館・浦上記念館では、ギャラリートツアーやコレクション展に関連したイベント、出前ワークショップ等を多数実施し、館内外で美術に触れ合う機会を創出した。
- 県立文化施設では、地元市や関係団体と連携・協働した文化芸術に関するイベント等を実施し、文化芸術活動への幅広い参画と交流促進につながった。
- 障害者や高齢者が文化芸術活動に参加する機会を確保・充実させたことにより、年齢や障害の有無に関わらず、誰もが等しく文化芸術に親しみ、活動に参加できる環境づくりが進んだ。
- 今後とも、多様な主体が連携しながら、県民が文化芸術に触れ、活動に参加し、作品等を創造する機会の充実を図り、年齢や障害の有無等に関わらず、誰もが等しく文化芸術に親しめる環境を整備していく必要がある。

文化芸術振興に向けた推進体制

◇山口県文化芸術審議会

第1回	開催日：2月27日 議 事 ○本県の文化芸術の振興に向けた取組状況について ○令和8年度の主要事業（案）について ○中学校部活動改革について
------------	--

○ 市町における取組

（１）文化政策のための条例の制定状況及び文化政策の指針等の策定状況

市 町 名	策 定 状 況
宇 部 市	○宇部市文化の振興及び文化によるまちづくり条例（平成22年12月） ○煌くまち宇部市文化振興ビジョン（平成24年3月） 計画期間 第1次：平成24年度から平成28年度まで（5年間） 第2次：平成29年度から令和3年度まで（5年間） 第3次：令和4年度から令和8年度まで（5年間）
山 口 市	○山口市文化創造ビジョン（令和2年3月） 計画期間 令和2年度から令和9年度まで（8年間） ○山口市文化財保存活用地域計画（令和3年3月） 計画期間 令和3年度から令和9年度まで（7年間）
萩 市	○萩まちじゅう博物館条例（平成17年3月） ○萩市文化財保存活用地域計画（令和6年11月） 計画期間 令和6年度から令和15年度まで（10年間）
岩 国 市	○岩国市文化芸術振興条例（平成27年12月） ○第2次岩国市文化芸術振興プラン（令和5年3月） 計画期間 令和5年度から令和9年度まで（5年間） ○岩国市文化芸術創造都市宣言（平成28年3月）
周 南 市	○周南市文化芸術振興プラン（令和7年3月） 計画期間 令和7年度～令和11年度まで（5年間）
山陽小野田市	○山陽小野田市文化芸術振興ビジョン（令和4年4月） 計画期間 令和4年度から令和12年度まで（9年間） 前期行動計画（令和5年5月） 計画期間 令和5年度から令和8年度まで（4年間）
和 木 町	○第3次和木町教育振興基本計画（令和3年4月） 計画期間 令和3年度～令和7年度（5年間）

（２）市民・町民文化祭

市 町 名	名 称	実施主体	参加者数(人)
下 関 市	第19回下関市芸術文化祭	下関市	12,427
	2025とようら文化フェスタ「豊響」	豊浦文化協会	350
	第62回菊川文化産業祭	菊川町ふるさとづくり推進協議会	8,000
	第42回菊川ふれあい芸能まつり （第62回菊川文化産業祭と同時開催）	菊川文化協会	8,000
	第36回豊田文化協会芸能発表大会	豊田文化協会	150
	令和7年度豊田町文化産業まつり	豊田町ふるさとづくり推進協議会	1,350

市 町 名	名 称	実施主体	参加者数(人)
下 関 市	第15回ドリームシップ祭り	公益財団法人下関市文化振興財団（指定管理）	11, 225
	地区文化祭・公民館まつり（28地域）	地区文化祭実行委員会等	61, 225
	令和7年度ほうほく文化祭	ほうほく文化祭運営委員会	1, 110
宇 部 市	宇部市芸術祭	宇部文化連盟、宇部市文化創造財団	5, 397
	第九「歓喜の歌」でHAPPY END 2025 in 渡辺翁記念会館	第九「歓喜の歌」宇部実行委員会	629
山 口 市	令和7年度山口市美術展覧会	山口市	1, 301
	令和7年度山口市民文化祭	山口文化協会	2, 437
	第20回おごおり美術展	おごおり文化協会	250
	おごおり文化祭	おごおり文化祭実行委員会	2, 000
	令和7年度阿知須文化祭	阿知須文化協会、阿知須地域交流センター	700
	令和7年度生涯学習フェスティバル	秋穂地域交流センター・秋穂地域交流センター利用者協議会	140
	徳地文化祭	徳地文化協会	200
	とくち伝統芸能まつり	徳地文化協会、山口市	120
	令和7年度阿東文化祭・交流センターまつり	阿東文化協会、阿東地域交流センター	300
萩 市	第21回萩市美術展	萩市、萩市教育委員会、萩市文化協会	990
	第33回萩市民音楽祭	萩音楽協会、萩市、萩市教育委員会	550
防 府 市	第56回防府市民文化祭	防府市文化協会	5, 379
	第25回防府音楽祭〈ほうふニューイヤーコンサート2026〉	公益財団法人防府市文化振興財団	1, 764
	防府音楽祭スプリングセミナー2025	防府音楽祭スプリングセミナー実行委員会	2, 360
	令和7年度こども文化祭	こども文化祭実行委員会	600
下 松 市	第58回下松市民謡曲・仕舞発表会	下松市文化協会	132
	第38回下松吹奏楽のつどい	下松吹奏楽協会	1, 264
	第59回下松市民文化展	下松市文化協会、文芸・茶華道・園芸連盟	935
	第46回下松市民吟詠発表会	下松市文化協会、詩吟連盟	68

市 町 名	名 称	実施主体	参加者数(人)
下 松 市	第75回下松市民美術展覧会	下松市・下松市教育委員会 公益財団法人下松市文化振興財団	625
	第42回下松市民美術文化展	下松市文化協会、美術連盟	350
	第32回下松市民舞踊祭	下松市文化協会、日舞連盟	274
	第71回下松市民音楽祭	下松市文化協会、音楽連盟	557
岩 国 市	第69回岩国市民文化祭	各部門の文芸団体等	6,087
	第69回岩国市美術展覧会	岩国市、岩国市教育委員会	1,899
光 市	第21回光市文化祭		
	光市芸能祭	光市、光市教育委員会、光文化協会、各部門の連盟等	1,584
	光市文芸祭	光市、光市教育委員会、光文化協会、各部門の文芸団体等	55
	光市美術展	光市、光市教育委員会、光文化協会、公益財団法人光市文化振興財団	1,815
長 門 市	第32回長門市美術展	長門市	700
	第70回長門市民文化祭	長門文化協会	1,295
	油谷文化祭（展示部門）	油谷中央交流プラザ、油谷の文化を高める会	250
	油谷文化祭（芸能文化発表会）・日置生涯学習の集い	油谷中央交流プラザ、油谷の文化を高める会、日置交流プラザ	340
柳 井 市	第35回柳井市サザンセット音楽祭（洋楽の部）	サザンセット音楽祭実行委員会	255
	第35回柳井市サザンセット音楽祭（郷土芸能・邦楽の部）	サザンセット音楽祭実行委員会	185
	第61回柳井市美術展覧会	柳井市美術展覧会運営委員会	801
	独歩記念事業 柳井市短詩型文学祭	柳井市教育委員会	60
美 祢 市	令和7年度美祢市生涯学習フェスタ	美祢市生涯学習のまちづくり推進協議会	500
周 南 市	熊毛地区総合文化祭	周南文化協会	180
	鹿野文化祭	周南文化協会	500
	新南陽地区文化祭	周南文化協会	430
	第22回市民文化教室作品展	周南文化協会	330

市 町 名	名 称	実施主体	参加者数(人)
周 南 市	第23回周南市美術展2025	周南市	1,360
山陽小野田市	第20回山陽小野田市民文化祭	山陽小野田市、山陽小野田市文化協会	2,924
周防大島町	橘生涯学習発表会	周防大島町教育委員会	515
	大島ふるさと文化祭（大島うずしおフェスタ）等		1,717
	久賀公民館まつり、文化作品展、学級・講座生のつどい	自主学習グループ	1,300
和 木 町	夏休み子ども向け展示	和木町教育委員会	2,770
	夏休み子ども向けステージイベント	和木町教育委員会	400
	キッズ芸能祭	和木町文化協会	630
	和木町キッズ・フォトコンテスト作品展	和木町文化協会	キッズ芸能祭と隔年で開催
	和木町文化協会文化祭展示会	和木町文化協会	290
	和木町文化協会文化祭芸能祭	和木町文化協会	390
田布施町	田布施町生涯学習芸能発表会	田布施町文化協会	140
	田布施町文化展	田布施町文化協会、各地域公民館（5館）	2,463
平 生 町	第56回平生町総合文化展	平生町文化協会	1,000
	第36回平生町民音楽祭	平生町音楽協会	250
	第38回ふれあいコンサート	平生町音楽協会	750
	第56回平生町音楽鑑賞会	平生町音楽協会	850
阿 武 町	奈古文化展	阿武町中央公民館	450

（3）市町における特長のある文化振興関連事業

◇ 下関市

事業名	第19回下関市芸術文化祭	決算額	3,890千円
事業概要	文芸部門、美術部門、舞台芸術部門、生活文化部門の4部門により開催		
目的・効果	芸術に対する市民の関心を創作意欲並びに作品の鑑賞意欲両面から高揚させ、市民文化の発展向上を図ると共に、市内各地域の文化交流を深める。		
特色・特長	下関市最大の文化イベント		
事業実績	期間中の参加者数 12,427人		
窓口	下関市 文化振興課 Tel 083-231-4691		

◇ 宇部市

事業名	UBE 現代日本彫刻展 2027 応募模型展	決算額	11,934千円
事業概要	1961年から続く、世界で最も歴史ある野外彫刻の国際コンクール		
目的・効果	市民のシビックプライドの醸成や宇部市の認知度の向上		
特色・特長	2027年に開催する「UBE 現代日本彫刻展 2027」に向けて、国内外から野外彫刻の模型を公募し、全応募模型を公開する展覧会を開催する。また一次審査により30点の入選模型と、その中からさらに15点の実物制作指定作品を選出する。		
事業実績	期間中の来場者数 1,446人		
窓口	宇部市文化振興課 Tel 0836-34-8562		

事業名	子ども文化夢教室の実施	決算額	1,099千円
事業概要	市内の小学3～6年生を対象に、専門家から直接指導を受けるワークショップ型の教室を開講した。		
目的・効果	子どもたちが優れた文化芸術の「ほんもの」の魅力に触れ、日頃味わえない感動や刺激を体験し、豊かな感性と創造性を育んでいく。 講話や鑑賞教室に終わらず、実際に手ほどきを受けながら文化芸術活動を体験・体感し、体で表現する喜びを感じてもらう。		
特色・特長	未来を担う子どもたちの学習活動の一環として、様々なジャンルのアーティスト等を市内の12の小学校に派遣し、ワークショップ型の教室「子ども文化夢教室」を開催する。		
事業実績	市内12小学校で、日本舞踊、ダンス、俳句、声楽、ピアノ、ミュージカルのワークショップを実施した。		
窓口	宇部市 文化振興課 Tel 0836-34-8616		

◇ 山口市

事業名	アートを活用したまちの創造拠点形成事業	決算額	85,830千円
事業概要	山口市に所在するアートセンター「山口情報芸術センター[YCAM]」を活用し、メディア芸術などを中心とした地域発の特色ある事業、交流空間の創出と人材育成への取組、観光交流の促進に向けた取組を行った。		
目的・効果	山口情報芸術センター[YCAM]では、平成15年の開館以降、山口市の文化芸術創造拠点として、メディア・テクノロジーによる新たな芸術作品の制作とともに、国内外の大学や関係機関、アーティスト等と交流を通じて、新たな価値の創造に取り組んできた。 これまでの効果的な取組を生かしつつ、本市の文化芸術活動を充実していくとともに、地域に広がる歴史的・文化的資源や市民の暮らしに焦点を当て、また、市民をはじめとする多様な主体による連携・協働による事業展開を進めることで、文化芸術のプラットフォームを形成・発展させ、まちづくりの持続的な発展に貢献する文化芸術創造拠点となることを目指す。		
特色・特長	山口情報芸術センター[YCAM]の最大の特長は、制作機能を有していることであり、山口で生まれたアートを世界へ発信するとともに、メディア・テクノロジーを使った新しい芸術表現を研究・開発している。 また、メディア芸術を活用した独自の教育普及プログラムを開発・実践しており、メディア・リテラシーの育成とともに、子どもたちの豊かな感性と創造性を育んでいる。		
事業実績	・The Metabolic Rift Project 11,952人 バイオテクノロジーを用いたアート活動を行うOron Cattsなどの研究者による、持続可能な食の未来を考察するプロジェクト。 ・Forest Symphony 11,608人 音楽家の故 坂本龍一氏がYCAMで制作・発表した作品を、市の地域資源（文化財）である常栄寺雪舟庭にて展示する展覧会。 ・Maya Erin Masuda 展覧会 5,015人 皮膚、放射能、Queer理論などをキーワードに活動してきた若手アーティスト「Masuda Erin Maya」による展覧会を開催。 ・真夏の夜の星空上映会 760人 お盆時期の恒例行事として定着している野外映画上映イベント ・YCAM爆音映画祭2025 1,700人 優れた音響環境で、工夫に溢れたセッティングによる映画上映イベント ・YCAM OpenLab 2025 151人 YCAM InterLabの知見を来場者へ共有するプログラム ・コミュニティチャンネル 790人 YCAMが提供する作品等をより多角的に鑑賞できるようにするための一連のプログラム。バックステージツアーや鑑賞ワークショップを開催。 ・フレームワーク検討、ビジュアライゼーション ・サポートスタッフ研修 ・プロモーション事業 ・連携事業（行政、企業、大学との連携支援など）		
窓口	山口市文化交流課 TEL 083-934-2717		

◇ 萩市

萩市役所ロビーコンサート ～お昼休みの市役所ロビーで憩いのひとときを～	決算額	－ 千円
事業概要	令和3年11月からお昼休みの時間帯を利用し、市役所のロビーを会場としたコンサートを定期的（原則、毎月第1水曜日（※休日は除く）12：15～12：45）に開催。	
目的・効果	市民の皆さんに親しみやすい明るい市役所の雰囲気づくりと、市民の文化意識の高揚を図ること、また、市内で活動している文化団体や音楽愛好家の皆さんの演奏を発表する機会と市民の皆さんがさまざまな音楽を気軽に親しめる環境づくりを創出し、市民の皆さんに心豊かな時間を過ごしてもらうことを目的に開催。	
特色・特長	出演者には、ボランティアで参加いただいている。 ジャンルを問わず、出演者を随時募集している。	
事業実績	来場者数 令和3年度（第1回～第4回） 460人 令和4年度（第5回～第16回） 1,020人 令和5年度（第17回～第29回） 1,170人 令和6年度（第30回～第41回） 1,230人 令和7年度（第42回～第53回） 1,210人 累 計（第1回～第53回） 5,090人	
窓 口	萩市教育委員会 文化・生涯学習課 Tel 0838-25-3511	

◇ 防府市

事業名	防府市青少年劇場	決算額	590千円
事業概要	防府市出身及び防府市にゆかりのある世界的奏者をお招きして、小中学生に優れた舞台芸術に触れる機会を提供し、音楽の素晴らしさを体験させる。		
目的・効果	日頃クラシック音楽に触れることの少ない児童・生徒に優れた演奏家による生の演奏を聞いてもらい、感動を通して音楽への興味を持たせ、地域文化の振興とクラシックの聴衆の育成を図る。		
特色・特長	平成13年度から毎年実施している事業であり、防府市出身及び防府市にゆかりのある世界的に著名な奏者をお招きすることにより、児童・生徒がクラシック音楽をより身近なものとして感じられる。		
事業実績	広田智之 オーボエコンサート 令和7年5月20日 佐波小学校494人、国府中学校518人 原田英代 ピアノコンサート 令和7年12月17日 玉祖小学校199人、桑山中学校253人		
窓口	防府市 文化振興課 Tel 0835-25-2551		

◇ 下松市

事業名	第75回下松市民美術展覧会	決算額	927 千円
事業概要	平面・立体・書道・写真の4部門から構成される展覧会で、下松市に在住・通勤・通学、又は市内の文化講座や団体に所属する人やグループから作品を募集している。		
目的・効果	広く一般市民から美術作品を募集して展示することにより、郷土美術の振興と普及を図るとともに、美術の鑑賞を通じて市民文化の向上に資する。		
特色・特長	部門ごとに大賞を決めるほか、第71回からは各部門の大賞の中から審査員の投票によって選ばれる「市美展大賞」（賞金10万円）を設けている。賞の選定については、出品者が参加可能な公開審査で行われるため審査員が賞を選ぶ過程を直接見ることができる。		
事業実績	開催日時：令和7年11月2日～6日 開催場所：スターピアくだまつ 展示ホール 5日間で、625人が来場		
窓口	公益財団法人 下松市文化振興財団 Tel 0833-41-6800		

◇ 岩国市

事業名	錦帯橋芸術文化祭2025	決算額	6,000千円
事業概要	錦帯橋周辺を利用した総合的な芸術文化祭		
目的・効果	平成28年3月の「文化芸術創造都市宣言」とともに策定した「岩国市文化芸術振興プラン」の重点プロジェクトの1つである「錦帯橋千年プロジェクト」に基づく取り組みとして平成28年度から開催。錦帯橋を舞台に文化芸術作品等を広く発信し、文化芸術の取り組みをとおして錦帯橋の魅力をさらに高めるとともに、市民および訪日外国人を含めた観光客の増加や地域の活性化に繋げることを目指す。		
特色・特長	藩政を偲ばせる多くの文化財と吉川家ゆかりの博物館などが建ち並ぶ岩国特有のエリアである横山を舞台に、篝火、篆刻行燈、手持ち提灯の灯りにより名勝錦帯橋の魅力をさらに高め、幻想的な情景により訪れる人々の気持ちが和らぐ空間を演出している。また、錦帯橋上における市民や外国人生徒などが参加して行う大合唱、鵜飼広場で太鼓や神楽、チェーンソーアートなどを開催。そのほか、錦帯橋周辺にある5館の博物館をめぐるスタンプラリーなど、関係団体との協働により開催。		
事業実績	令和7年11月8日～9日 錦帯橋周辺 来場者総数 約10,400人 錦帯橋篝火、篆刻行燈、手持ち提灯、合唱「響け！ハーモニーon錦帯橋」、竹灯籠、ミュージアムスタンプラリー、おもてなしなど		
窓口	岩国市 文化振興課 Tel 0827-29-5211		

事業名	豊かな心をはぐくむ音楽鑑賞教室	決算額	3,817千円
事業概要	プロのオーケストラによる音楽鑑賞教室		
目的・効果	平成27年度に策定した「岩国市文化芸術振興プラン」の重点プロジェクトの1つである「未来へはばたく子供夢プロジェクト」に基づく取り組みとして平成29年から開催。次代を担う子どもたちが優れた文化芸術に触れ感受性豊かな人間として成長していくことを目的としている。		
特色・特長	ふるさと納税を財源として岩国市立の小学校6年生全員を対象にプロのオーケストラ（広島交響楽団）による演奏を鑑賞する機会を設ける。		
事業実績	令和7年7月29日 シンフォニア岩国 コンサートホール 14:30開演 参加児童数 810人 弦楽器、管楽器、打楽器それぞれの響きを楽しめる曲や岩国市歌など子供たちが親しみやすい7曲を演奏。参加児童は、小学校から演奏会場まで貸切バスで送迎。		
窓口	岩国市 文化振興課 Tel 0827-29-5211		

事業名	吉香茶室利用促進事業 吉香茶室こども茶道教室	決算額	331千円
事業概要	小学生を対象とした茶道教室		
目的・効果	茶道体験を通じて茶道人口を増加させること		
特色・特長	歴史ある「吉香茶室」は庭園なども見学することができ、通常の施設内の和室で開催するお茶会にはない本格的な茶道体験をすることができる。（約90分）		
事業実績	場 所：吉香茶室（新茶室） 参加人数： ① 煎茶 令和7年7月26日（土）10時～11時30分 15人 ② 武者小路千家 令和7年8月2日（土）10時～11時30分 16人 ③ 表千家 令和7年8月9日（土）10時～11時30分 22人 ④ 裏千家 令和7年8月23日（土）10時～11時30分 24人 表千家、裏千家、武者小路千家、煎茶の各流派で開催。		
窓口	岩国市 文化振興課 Tel 0827-29-5211		

◇ 光市

事業名	伊藤公資料館企画展「令和の新収蔵品 展～よみがえる 明治の彩（いろ）～」	決算額	391千円
事業概要	令和に入ってから伊藤公資料館に寄贈された資料のうち、歴史的または芸術的な価値を有し、近現代日本の歴史を多面的・多角的に考察できる資料として約120点選定し、令和7年9月から令和8年3月までの期間を3期に分けて展示を行う。		

目的・効果	令和年間に伊藤公資料館に寄贈または寄託された多くの資料を展示することで、様々な視点から伊藤公の功績を考察する機会とし、伊藤公生誕の地である本市のPRにつなげる。
特色・特長	伊藤公資料館所蔵の写真をAIでカラー化・動画化して展示し、カラー化写真をあしらったカバー付き付箋の販売を開始したほか、3期すべての会期の入館者にオリジナルステッカーを贈呈した。また、「伊藤公もみじまつり」を初めて開催し、落語や野点、写真撮影会、もみじ型の水引ストラップづくり体験など、紅葉の季節と日本文化を楽しめるイベントを通じて、伊藤公記念公園の周知を行った。
事業実績	・伊藤公資料館企画展「令和の新収蔵品展～よみがえる 明治の彩（いろ）～」(9月2日～令和8年3月8日) ・セレモニー、ギャラリートークの開催(9月2日) ・入館無料デーの実施(9月2日、11月22日～24日) ・全会期入館者へのオリジナルステッカーの贈呈 ・伊藤公資料館収蔵資料のAIカラー化及び動画化 ・入館記念デジタルスタンプの追加配信 ・オリジナルカバー付き付箋の販売 ・オリジナルボールペンのリニューアルを実施 ・伊藤公もみじまつり(11月22日～24日) ・第102、103代内閣総理大臣 石破茂氏直筆の書の一般公開(11月22日～令和8年3月8日) ・記念撮影スポットの設置 ・SNS等を利用し、広く情報発信
窓口	光市教育委員会 文化・社会教育課 Tel 0833-74-3607

◇ 長門市

事業名	地域文化育成支援事業	決算額	3,116千円
事業概要	地域社会及び市民の文化向上及び福祉の増進を図るため設置した文化会館「ラポールゆや」を活用し、多種多彩な催しを開催するとともに、住民参加型の事業の実施により、地域文化の振興を図っている。 ※令和7年度より、ラポールゆやの管理運営を（公財）長門市文化振興財団へ移管		
目的・効果	多種多彩な催しの中でも、地域の子どもの創造性及び可能性を伸ばすために開催している「油谷こどもミュージカル」は、市民参加型による地域文化の創造として、着実に効果を上げている。		
特色・特長	油谷こどもミュージカルは24年間継続して実施しており、出演者と行政とボランティアスタッフが一体となって市民協働により運営が行われている。 また、以前の劇団員が回帰公演をするなど活動に広がりをもたせている。		

事業実績	ラポールゆやにおける各種公演および入場者数 ・桑原陽子と仲間達 Vol. IV 400人 ・長門市ただいま。 430人 ・第21回邦楽ライブ 59人 ・来んかね in ラポールゆや～クリスマスマーケット～ 1,500人 ・油谷こどもミュージカル第24回定期公演 700人 ・第27回こどものピアノリサイタル 350人 ・第20回大人のピアノリサイタル 100人 ・DVD上映会 240人
窓口	長門市 スポーツ文化交流課 Tel 0837-23-1119

◇ 柳井市

事業名	独歩記念事業 柳井市短詩型文学祭	決算額	57千円
事業概要	短歌・俳句を募集し、その中から優秀作品を選出し表彰する。		
目的・効果	文学的に優秀な作品を称え、柳井市の短詩型文学の振興・発展に寄与することを目的とする。		
特色・特長	明治の文豪・国木田独歩は、青春時代を柳井地方で過ごし、この地方を舞台にした「置土産」「酒中日記」「富岡先生」「少年の悲哀」など柳井地方の美しい自然と人情を背景にした作品を残している。 独歩は、明治41年6月23日、神奈川県で37歳の若さで没し、柳井市ではその功績を称えるため昭和26年6月から「独歩忌」として作品を募集してきたが平成15年度からは、これを「独歩記念事業 柳井市短詩型文学祭」として取り組んでいる。		
事業実績	令和4年度 119作品（60人） 令和6年度 122作品（61人） 令和5年度 102作品（51人） 令和7年度 120作品（60人） ※募集対象を18歳以上で山口県内在住の方のみとしている（高校生不可）		
窓口	柳井市教育委員会 生涯学習・スポーツ推進課 Tel 0820-25-2424		

事業名	柳井市郷土史事業	決算額	— 千円
事業概要	・郷土史講演会 ・広報やない「郷土史コラム」の掲載		
目的・効果	柳井市の歴史や文化財を講演会、広報誌掲載コラム等により、柳井市の歴史や文化への理解を深めてもらう。		
特色・特長	柳井市社会教育指導員の松島幸夫氏により、古来連綿と輝かしい歴史を刻んできた柳井の先人たちの活躍等を郷土史講座の開催、柳井市広報誌の掲載コラムにより、親しみやすく紹介している。		

事業実績	郷土史講座	
	「農民の不満が大爆発した享保一揆」	5月1日 45人
	「柳井津の商人たち① 大内傘下での発展」	7月1日 48人
	「柳井津の商人たち② 岩国藩の御納戸」	9月1日 53人
	「柳井津の商人たち③ 新興商人の姿」	11月20日 53人
	「柳井津の商人たち④ 栄光をつかみ取る秘訣」	1月10日 46人
	「江戸時代における手工業の発展」	3月10日 50人
	柳井市広報誌掲載コラム	令和7年度 12回掲載
窓口	柳井市教育委員会 文化財室 Tel 0820-25-2424	

事業名	柳井市合併20周年記念事業 山口県博物館教育普及講座 「やまぐち地域文化フォーラム」 『柳井の海と地域文化 ー文化遺産をまちづくりに活かすー』	決算額	136千円
事業概要	柳井市合併20周年を記念し、山口県立山口博物館と共催で地域文化フォーラムを開催した。 海をテーマに、柳井地域の古墳築造、商家町の発展、祭りや民芸品等の文化の形成について、観光分野も含めた講演、パネルトークを行った。		
目的・効果	柳井市周辺地域には、茶臼山古墳や柳井津など豊かな文化遺産が存在する。こうした山口県の魅力ある地域文化を学ぶことで、その素晴らしさを次世代へと継承するとともに、文化的価値を広く発信し、今後のまちづくりにおける活用をめざす。（入場者数260名）		
特色・特長	冒頭に、ドローン撮影による柳井茶臼山古墳紹介ビデオや中学生による紙芝居ビデオを上映。また、最後に抽選会を行い、関連グッズをプレゼントした。 運営に当たっては中学生ボランティアが参加した。		
事業実績	映像上映 「柳井の海と地域文化」 ドローン撮影によるオープニングビデオ 「時代を超えて～古墳と少年たちの物語～」 柳井市立柳井中学校美術部制作ビデオ 講演1 「日本最大の銅鏡が埋納された柳井茶臼山古墳」 講演2 「柳井の歴史文化遺産とその魅力」 パネルトーク 「柳井地域の文化遺産をまちづくりに活かす」 抽選会		
窓口	柳井市教育委員会 文化財室 Tel 0820-25-2424		

◇ 美祢市

事業名	美祢市生涯学習フェスタ	決算額	478千円
事業概要	オープニングイベントとして、生涯学習のまちづくり優秀作品（作文の部とポスターの部）や市内の優良花壇の表彰式、また市内団体等による実践及び実演発表を行う。 その他、市内企業展示ブースの設置や市内で活動しているサークルの舞台発表や作品展示を2日間行う。		
目的・効果	市民一人一人が、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたって学び、その成果を適切に生かすことができるような場（環境）とする。		
特色・特長	市内の公共施設等で活動しているサークルの発表の場のひとつとなっている。		
事業実績	令和7年11月1日・11月2日 会場：美祢市民会館・美祢市勤労青少年ホーム 来場者：約500人		
窓口	美祢市教育委員会 生涯学習スポーツ推進課 Tel 0837-52-5261		

◇ 周南市

事業名	美術博物館特別展覧会等開催事業	決算額	13,040千円
事業概要	周南市美術博物館において、周南市ならではの質の高い美術鑑賞の機会を提供する展覧会「やなせたかし展 人生はよろこばせごっこ」を開催。		
目的・効果	周南市ならではの意義ある展覧会を開催することで、美術に対して市民等の関心を高める。		
特色・特長	国宝・重要文化財が展示、収蔵できる環境を持つ周南市美術博物館が周南市にゆかりのある作家に関連する内容を調査研究し、独自に企画した展覧会を開催。		
事業実績	（公財）周南市文化振興財団へ事業を委託 ＜事業名、開催日、会場、入場者＞ ・やなせたかし展 人生はよろこばせごっこ 令和7年11月14日～令和7年12月28日 周南市美術博物館 24,018人		
窓口	周南市 文化振興課 Tel 0834-22-8622		

◇ 山陽小野田市

事業名	第19回山陽小野田少年少女合唱祭	決算額	383千円
事業概要	第21回国民文化祭・やまぐち2006「少年少女合唱祭」を機に始めた事業であり、山陽小野田市が主体となり毎年実施している。山口県内の少年少女合唱団による合唱発表会である。		

目的・効果	地元の少年少女合唱団をはじめ、山口県内の少年少女合唱団の日頃の練習成果を発表する場を提供するとともに、各少年少女合唱団間の親交を深め、互いに学びあう機会とし、地域音楽文化の振興を図る。
特色・特長	県内唯一の児童合唱の祭典である。
事業実績	・日時 令和7年12月21日 開演14:00 ・会場 不二輸送機ホール ・出演団体 10団体（247人） ・入場者数 270人（うち高校生以下42人） ・その他 各団の日頃の練習成果を発表するとともに、交流会では歌に関するゲームで各団の振興を深めた。記念缶バッジを全団員に配付。
窓口	山陽小野田市 文化スポーツ推進課 文化会館 Tel 0836-71-1000

◇ 周防大島町

事業名	演奏会「ことばと音の演奏会(第二回SUN FESTA～盆踊りだよ全員集合祭～)」	決算額	100千円
事業概要	周防大島町へ古くから受け継がれている盆踊りと60年以上姉妹縁組が続いているカウアイ島のフラダンスの催しを同時開催。		
目的・効果	周防大島町の伝統である盆踊りと約30年前に周防大島町へ入ってきたフラダンスの踊り手を一堂に会し町内外の人々へ文化の融合を知ってもらえた。		
特色・特長	周防大島町で何十年と踊り継がれている盆踊りと姉妹縁組をおこなっているカウアイ島のフラダンスのコラボレーション。		
事業実績	周防大島町橘総合センターで町内の盆踊りを受け継いでいる出演者とフラダンスを踊っている出演者を中心として、会場に来場された約130名以上の方々と一緒に踊った。		
窓口	周防大島町教育委員会 社会教育課 Tel 0820-78-2205		

◇ 和木町

事業名	夏休み子ども向け展示	決算額	2,200千円
事業概要	①トレインひろば ②光のワールドプレイランド		
目的・効果	夏休みにおける子どもたちの居場所づくり		
特色・特長	①は恐竜の世界、②は遊園地がテーマ。途中で展示替えをし、2種類の展示を行った。どちらもメインコンテンツのVRマシンを中心に多種多様なコーナーを用意したプレイランドを実施した。		
事業実績	8月9日から25日までの期間で4,499人の来館があった。親子や祖父母3世代での来館者が多く、夏休みの思い出づくり、居場所づくりにつなげることができた。		
窓口	和木町教育委員会 Tel 0827-53-3123		

◇ 上関町

事業名	祝島の神舞	決算額	50千円
事業概要	4年に一度行われる神舞神事をこれからも存続させるための支援事業		
目的・効果	伝統芸能の継承 千年続く歴史的な祭事の一助を担っている。		
特色・特長	4年に一度、豊後伊美別宮社の神職・里楽師を宿島に招き、岩戸神楽・夜戸神楽等を行う。		
事業実績	次回開催に向けての情報交換・共有、衣類の保存管理、里楽師・巫女の育成等の保存支援を実施した。		
窓口	上関町教育委員会 教育文化課 Tel 0820-62-0069		

◇ 田布施町

事業名	田布施町生涯学習芸能発表会	決算額	42千円
事業概要	田布施町文化協会の会員による芸術活動の発表		
目的・効果	会員が日頃の練習成果を発表する場を提供するとともに、各会員間の親交を深め、互いに学びあう機会とし、地域邦楽・洋楽・舞踊文化の振興を図る。		
特色・特長	フラダンスや居合道、太鼓、コーラス、カラオケなど、活動の成果を発表・披露する。		
事業実績	令和7年9月7日に西田布施公民館で開催。11団体の参加があり、140名が来場した。		
窓口	田布施町文化協会（社会教育課内） Tel 0820-52-5813		

事業名	田布施町文化展	決算額	400千円
事業概要	田布施町文化協会の会員による作品展示		
目的・効果	会員が日頃の練習成果を発表する場を提供するとともに、各会員間の親交を深め、互いに学びあう機会とし、地域文化の振興を図る。		
特色・特長	編み物、書道、華道、油絵、俳句等、文化展に向けて作品を作成し、展示・披露する。		
事業実績	町内5公民館で文化展を開催し、延べ2,463人が来場した。		
窓口	田布施町文化協会（社会教育課内） Tel 0820-52-5813		

◇ 平生町

事業名	歴史民俗資料館特別展「今昔写真展」	決算額	－ 千円
事業概要	町の変遷をふりかえる写真展（令和7年7月23日～10月18日）		
目的・効果	令和7年が町合併70周年という節目であったことから、記念事業として取り組んだ。 資料館で保管する昔の写真と、同じアングルで撮影した今の写真を並べて展示し、昔の懐かしい風景と現在の写真を比べ、変わった平生、変わらない平生を楽しんでもらった。 写真展にあわせて撮影場所が不明な資料館保管写真も展示し、情報提供を求めることにも取り組んだ。 想定以上の反響があり、来館者から新たな資料提供もあったことから、写真を入れ替え、開催期間を延長した。歴史民俗資料館内で開催をすることにより、町内歴史を併せて紹介する機会を提供できた。		
特色・特長	日頃は定例使用のない歴史民俗資料館附属展示室を占有できることから、数日、または1日限りの総合文化展や地域のまつりと比べ、実施期間を長めに設定した。		
事業実績	期間中、町内外から395人の来館があった。		
窓口	平生町歴史民俗資料館 Tel 0820-56-2310		

◇ 阿武町

事業名	奈古文化展	決算額	－ 千円
事業概要	各種団体の生涯学習成果作品展示および保育園、小中学校の作品展示		
目的・効果	学校、家庭、地域、職場、グループ、サークル活動等において、生涯学習推進の一環として取り組んだ創作品や保存されている美術品等を展示することにより、広く町民の生涯学習に対する関心と意欲の高揚を図るとともに、創作活動の普及と芸術文化の向上に資する。		
特色・特長	保育園児～高齢者と幅広い世代の作品が展示されており、バランス良く作品が配置されている。 気軽に地域住民が、生涯学習の作品にふれあえる機会となっている。		
事業実績	450人		
窓口	阿武町中央公民館 Tel 08388-2-2044		

第 3 部 令和 8 年度における文化芸術 振興関連施策（計画）

令和8年度における文化芸術振興関連施策（計画）

山口県文化芸術振興条例に基づき、文化芸術の振興に関する基本的な方針となる「やまぐち文化芸術振興プラン」に掲げる文化芸術の振興のための取組を推進し、多様な主体と連携しながら、やまぐちの文化力の創造を育んでいく。

1 やまぐちの文化資源を活かした「文化観光」の推進

①【重点】多彩な文化資源を活かした交流の拡大

美術館等を核とした文化施設による交流の促進や、文化芸術とスポーツ・観光の連携、文化財の積極的な保存・活用等の取組の推進により、交流の拡大を図る。

■世界に誇る！文化ツーリズム推進事業の実施

【予算額：17,371千円】

概要	山口デスティネーションキャンペーン（DC）の主要企画として、本県が世界に誇る文化財（瑠璃光寺五重塔、錦帯橋）を核とした、観光体験コンテンツ等を提供することで、本県文化の魅力を発信するとともに、地域の周遊促進や県内滞在時間の延伸を図る。
内容	DC期間（10～12月）中、下記の観光体験コンテンツ及び周遊コースを実施 ○山口市 ・国宝・瑠璃光寺五重塔の秘仏を御開帳 静寂の特別拝観体験 ・国宝特別拝観から始まる 地元ガイドと辿る山口の歴史散策 ・厳かな能楽堂で時を刻む“山口驚流狂言”体験 -野田神社能楽堂- ○岩国市 ・350年の橋を守る「橋守」がご案内 錦帯橋の魅力の深層に触れる限定ガイドツアー ・人気学芸員が紡ぐ 錦帯橋と岩国城下町の物語（A～Cコース） ・ミシュランの星付き“武士文化の美術館”へ 館長が語る、武士の美意識と精神性 ・築城400年、岩国城の遺構をめぐる 関ヶ原から創建、破却までの歴史に思いを馳せる ・なぜこの橋は美しいのか？ 1/5 模型づくり体験で実感する錦帯橋の構造と技術

■山口きらら文化芸術体験交流事業の実施

【予算額：12,957千円】

概要	若者層に関心の高いダンスイベントと県内の文化芸術団体等によるワークショップの併催により、次代を担う若者と後継者等の育成が必要な文化芸術団体等との交流の機会を設けるとともに県民の文化芸術体験機会の創出を図る。
内容	名 称：ダンス☆オン☆きらら 2026 開催日：11月21日（土） 場 所：山口きらら博記念公園 やまぐち富士商ドーム 主 催：県文化振興課 出演（出展）数：ダンスステージ／約70チーム 文化体験ワークショップ／約30ブース

■「持続可能な文化財」による文化観光推進事業の実施 【予算額：64,060 千円】

概要	本県の多彩な文化財を、これまでの保存活用にとどまらず、新たな観光素材等として磨き上げ、最大限に活かすことで誘客の拡大を図り、「持続可能な文化財」による文化観光を推進
内容	○「持続可能な文化財」の創出に向けた文化財磨き上げ事業 ・令和5年度から令和7年度にかけて造成した6件のモデル事例を活かし、文化財所有者等による観光コンテンツ等の立ち上げを支援 ・文化財の活用に必要な機能維持（修理、整備等） 対象：国指定文化財及び県指定文化財（常栄寺庭園ほか） ○文化財の情報発信・理解増進 ・デジタルを活用した情報発信 ・文化財ふるさと学習の推進 ・天然記念物の魅力発信

■美術館を核とした地域連携プロジェクトの展開 【予算額：4,920 千円】

概要	県立美術館2館を核に、美術館魅力発信プロジェクトを展開
内容	◇県立美術館 周辺施設（博物館、文書館等）や民間等との地域連携プロジェクトを展開 ○『HEART』 美術館と街をつなぐ様々なアート・プロジェクトを県美術展覧会にあわせて実施 ◇県立萩美術館・浦上記念館 美術館周辺で開催される地域イベントとの連携 ○『アート・フェスティバル』 アートを活用した交流促進を目的とした地域密着型のイベントを開催 ○『萩大賞展』 本県の代表的な文化資源である「陶芸」をテーマに地域文化の担い手や次期指導者等の育成等を目的とした全国公募展を開催

■総合芸術文化祭（分野別フェスティバル）の開催

概要	音楽、文芸、生活文化等、多彩な分野にわたる文化団体による文化芸術活動の発表機会（コンクール、フェスティバル、展示会等）を設けるとともに、県民の文化芸術活動への参加を促進
内容	<実施体制>やまぐち文化プログラム実行委員会 開催時期：4月～3月（県内各地、19の行事を開催予定）

■その他の事業（「①【重点】多彩な文化資源を活かした交流の拡大」関係）

事業等名	事業の概要
アーティスト・イン・レジデンス事業 (文化振興課)	◆秋吉台国際芸術村において、国内外の若手アーティストを受け入れ、創作活動の支援及び地域交流活動を実施
東部地域文化振興(国際交流)事業 (文化振興課)	◆県東部地域において、国際交流の促進と地域文化の振興を図るため、国際交流の深化に資する文化芸術活動に対し助成を実施 ・補助率 1/2 ・上限額 300千円 (加算要件を充足する場合は500千円)
文化財の調査指導 【文化財調査指導費の一部】 (文化振興課)	◆文化財の指定に係る調査、保存及び活用に係る指導
世界遺産の保全活用、情報発信等 【文化財調査指導費及び「持続可能な文化財」による文化観光推進事業の一部】 (文化振興課)	◆世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」の保全活用、情報発信及び「錦帯橋」の世界文化遺産登録に向けた取組を実施 ・世界文化遺産の構成資産の修復・公開活用計画に基づく技術支援 ・「錦帯橋世界文化遺産登録推進協議会」による理解増進・情報発信（錦帯橋世界遺産セミナーの開催等） ・錦帯橋の登録推薦書案等の作成、価値に係る調査研究等
古地図を活用したサステナブルツーリズム推進 【「万福の旅」山口DCプロモーション事業の一部】 (観光プロモーション推進室)	◆古地図を片手に城下町や宿場町などを散策し、往時の街道や町並み、人々の暮らしぶりを体感することのできるガイドウォークを県下全域で実施 ◆親子連れ等も楽しめる「やさしいコース」、特別ガイドウォークとして「街道ウォーク」の実施
山口県フィルム・コミッション機能強化事業 【「おいでませ ふくの国、山口」プロモーション事業の一部】 (観光プロモーション推進室)	◆Webサイトを活用した情報発信 ◆全国、県内市町のフィルム・コミッションとの連携及び情報交換 ◆ロケ誘致活動、連絡調整等を行うロケーションコーディネーターの配置
外国文化講座等の開催 【山口県国際交流協会育成事業の一部】 (国際課)	◆県国際交流員、外国人住民、海外在住経験者等を講師として、外国の文化や習慣等について幅広く学ぶ講座を開催

児童生徒慶尚南道友好相互交流事業 (高校教育課)	◆交流体験を通じて、生徒の国際感覚を養うとともに、広い視野をもち、異文化を理解し尊重する態度を育成 ・山口県から高校生訪問団を慶尚南道へ派遣し、高校や文化施設等の訪問、「SDGs」に関する意見交換等を実施 ・両国の高校生によるオンライン交流
古文書講座・アーカイブズウィーク開催・歴史情報発信 【文書館運営費の一部】 (学校運営・施設整備室)	◆古文書講座（4講座・ハイブリッド） ◆アーカイブズウィークの開催 ◆文書館Webサイト、SNSを活用した歴史情報発信 ◆歴史講座の開催（1回） ◆文書館研究紀要、文書館ニュースの刊行（年1回）

②【重点】地域伝統芸能の振興

デジタル技術等を活用し、地域伝統芸能に親しむ機会の創出を図る。

■地域伝統芸能全国大会の成果の継承・発展（文化財体験講座）

【予算額：1,000千円】

事業名等	内 容
無形民俗文化財等の普及啓発・後継者育成	地元での無形民俗文化財等の体験講座等を実施
A I 活用地域伝統芸能観光体験コンテンツの運用	○令和4年度に制作した伝統芸能体験コンテンツを活用して保存会における普及活動の展開 ○各市町等の伝統文化を活用した文化観光コンテンツ創出の取組に対する助言等 ○県内学校等での教育用コンテンツとしての活用も推進

③【重点】「錦帯橋」の世界文化遺産登録に向けた取組の推進

「錦帯橋」の世界文化遺産登録に向けた取組を推進する。

■錦帯橋の登録に向けた取組の推進

【予算額：6,153千円】

概要	「錦帯橋世界文化遺産登録推進協議会」による国内外に向けた顕著な普遍的価値や真実性の理解増進、情報発信及び、錦帯橋世界遺産専門家会議における、真実性等の証明及び登録推薦書案等の作成の推進
内容	第11回錦帯橋世界文化遺産登録推進協議会を開催し、県・市・関係団体との連携を密にするとともに、錦帯橋の魅力等をSNSなど参加型情報発信により幅広い層における認知度向上を図る。 また、県も事務局として関与している錦帯橋世界遺産専門家会議において、真実性の証明及び登録推薦書案の内容等の議論を進める。

④ 多彩な文化資源の国内外への情報発信

本県の文化芸術を国内外へ積極的に発信する取組を強化し、県内の文化芸術の魅力向上と、文化芸術を通じた交流人口の拡大を促進する。

■ デジタル技術を活用した文化資源の魅力向上・発信 【予算額：1,834 千円】

概要	美術館所蔵品のデジタルアーカイブ（保存記録）化やオンライン美術館の公開など、デジタル技術を活用した美術作品の魅力を発信
内容	美術館所蔵品をデジタル化し、県立美術館2館で大型タッチパネルにより鑑賞する「やまぐちデジタルギャラリー」や、オンライン上で展覧会形式で鑑賞できる「やまぐちバーチャルアートミュージアム」を公開

■ 情報誌やウェブページ等を活用した文化芸術情報の発信 【予算額：2,361 千円】

概要	やまぐち文化プログラムのコンセプトに沿った文化施設等での公演や文化イベントを「協賛事業」として認証し、ロゴマークを付与するとともに、これを付与したイベントの情報を Web や情報誌を通じて一元的に発信
内容	○紙媒体：文化イベント情報誌「Cul-ちゃ やまぐち」の発行 年2回発行（9月、3月）、各2万部 ○Web版：情報サイト「Cul-ちゃ やまぐち」の運営 ○やまぐち文化動画配信事業（Cul-Tube YAMAGUCHI）の運営

■ やまぐち文学回廊構想の推進 【予算額：359 千円】

概要	山口県の優れた文学資源を広く県内外にPRするため、「やまぐちの文学」や山口県ゆかりの文学者に関する情報を発信する。
内容	◇調査・研究事業 ○県内図書館、顕彰団体、文学館に文芸雑誌の所在等の照会 ○「やまぐちの文学資料デジタルアーカイブ推進」に係る調査研究 ○調査結果については、ウェブや広報誌などの媒体を通じて公表を予定 ○調査、研究事業の成果を活かした文学講座及び文学散歩を10月17日（土）に岩国市で開催予定 ◇情報発信 ○情報誌、ウェブ等の活用 ・『Cul-ちゃ やまぐち第19号』（発行2万部）にて、「やまぐち文学巡り」と題し、やまぐち文学回廊構想推進協議会の活動、宇野千代顕彰会を紹介し、顕彰団体や文学館のPR機会を創出 ・ホームページやSNSを活用し、会員が実施するイベント情報を広報 ○「ふるさと山口文学ギャラリー」企画展との連携 ・主 催：県立山口図書館 ・内 容：県立山口図書館との連携により、パネル展示等を実施 ・常設展：「やまぐちの文学者たち」40人の作品等のパネル展示

内 容	<企画展>		
		企画展テーマ	開催期間
	1	「昭和」の文学者たち 1	令和8年5月1日～ 令和8年8月27日
	2	宇野千代と岩国のものがたり	令和8年 8月29日～ 令和8年12月27日
	3	「昭和」の文学者たち 2	令和9年1月5日～ 令和9年4月末
○県政資料館におけるパネル展示 ・詩碑・歌碑・句碑・文学碑の写真・由来などを紹介 ○資料の提供・貸出			

■国民文化祭への派遣

【予算額：140千円】

概要	県民を国民文化祭に派遣することにより、文化芸術活動に対する県民の意欲の向上及び新たな文化の創造を図り、もって本県文化芸術の振興を図る。
内容	○出演団体等に対する出演経費の補助 ・旅費及び楽器等の運搬費について1／2以内を予算の範囲内で補助 【開催地】 高知県（10月25日～12月6日）

■中四国文化の集いへの派遣

【予算額：80千円】

概要	「中四国文化の集い」に本県の文化芸術団体を派遣し、他の県の文化芸術団体との交流を進めることにより、文化芸術活動に対する県民の意欲の向上及び新たな文化の創造を図り、もって本県の文化芸術の振興を図る。
内容	○出演団体に対する出演経費の補助 ・旅費及び楽器等の運搬費について1／2以内を予算の範囲内で補助 【開催地】 岡山県（10月25日）

■その他の事業（「④多彩な文化資源の国内外への情報発信」関係）

事業名等	事業の概要
県立文化施設における取組 【各県立文化施設の管理運営事業の一部】 （文化振興課） （学校運営・施設整備室）	◆情報誌の発行等 ・県立美術館：「天花」年2回発行 ・県立萩美術館・浦上記念館：「萩」年3回発行 ・県立山口博物館： 「山口県立山口博物館だより」年5回以上発行 「バーチャル博物館」の充実 ・シンフォニア岩国：「ひびき」年6回発行 ・秋吉台国際芸術村：「秋吉台国際芸術村通信-AIAV News-」年4回発行 ・ルネッサながと：イベントラインナップ、ホームページ、SNSを活用した情報発信

世界遺産「明治日本の産業革命遺産」インタープリテーションの推進 【文化財調査指導費及び「持続可能な文化財」による文化観光推進事業の一部】 （文化振興課）	◆23の構成資産で効果的で一貫したインタープリテーション（理解増進・情報発信）の取組を実施 ・国内外への広報活動（各種媒体等を活用したプロモーション活動） ・ガイド研修会 ・インタープリテーション研修 ・パネル展（6月15日～6月26日：県庁1階エントランスホール）
世界遺産の保全活用、情報発信等 【文化財調査指導費及び「持続可能な文化財」による文化観光推進事業の一部】 〔再掲〕 （文化振興課）	◆世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」の保全活用、情報発信及び「錦帯橋」の世界文化遺産登録に向けた取組を実施 ・世界文化遺産の構成資産の修復・公開活用計画に基づく技術支援 ・「錦帯橋世界文化遺産登録推進協議会」による理解増進・情報発信（錦帯橋世界遺産セミナーの開催等） ・錦帯橋の登録推薦書案等の作成、価値に係る調査研究等
ホームページ、SNSによる情報発信等 （文化振興課）	◆文化振興課ホームページ「やまぐちの若き芸術家たち」による情報発信 ・国内外で活躍する山口県ゆかりの若手芸術家の情報を収集し、活動を紹介 ◆SNSによる情報発信 ・情報の拡散性が高いSNSを活用し、幅広い世代に向けて、本県の旬な文化情報を発信
伝統工芸品情報発信等支援事業 （観光プロモーション推進室）	◆全国伝統的工芸品展や伝統的工芸品月間全国大会への出展等により、本県伝統的工芸品を情報発信

2 やまぐちの文化芸術を担う人材の育成と活躍支援

⑤【重点】若手芸術家・伝統文化伝承者等の活躍支援

次代の文化芸術活動等を担う人材の育成や若手芸術家・伝統文化伝承者等の活躍支援など、これからの文化芸術を創る人づくりの推進を図る。

事業名等	事業の概要
県立文化施設における取組 【各県立文化施設の管理運営事業の一部】 （文化振興課）	◆シンフォニア岩国 ・アフタヌーンコンサート ほか ◆秋吉台国際芸術村 ・アーティスト・イン・レジデンス事業 ・音楽セミナー ほか ◆ルネッサながと ・和太鼓ワークショップ ・伝統文化親子教室 ほか

明日の文化人育成プロジェクト 【やまぐち文化プログラム推進事業の一部】 （文化振興課）	◆将来山口県の文化を支える人材となる若手文化人等の育成に係る事業費を助成 ・若手芸術家等に対するスキルアップ支援 県内の若手芸術家や県内を拠点とする団体等に対し、研修・レッスン会等への参加費用・旅費、講師謝金を助成 ・他分野等とのコラボレーション企画 ・文化人材バンク「パフォーマーズやまぐち」発表機会の創出、コーディネート
県指定無形民俗文化財等の保存と後継者の育成 【「持続可能な文化財」による文化観光推進事業の一部】 （文化振興課）	◆県指定無形民俗文化財等の保存団体等が行う公開活用に対して支援を実施

⑥ 未来の地域文化の担い手育成

次代の地域文化を担う子どもたちが、日頃から文化芸術にふれあい、体験し、発表する機会を提供し、学校教育や文化施設等における文化芸術活動の充実を図る。

■地域クラブ活動人材確保事業の実施

【予算額:4,953 千円(スポーツ推進課)】

概要	公立中学校の部活動について、少子化の中でも、将来にわたり本県の子どもたちが文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保していくため、学校部活動の地域連携・地域展開に向けた取組を推進する。
内容	○研修の実施 地域の指導者、又はそれを希望する関係者に対し、部活動の地域展開に係る指導の在り方、活動の運営等に関する研修を行い、指導者等の資質維持・向上を図る ○人材バンク 指導者や受け皿団体を中心とした県内のスポーツ・文化情報を一元化して提供できる広域人材バンク及びポータルサイト「やまぐち部活動改革応援バンク スポーツ・文化芸術つなぐ NAVI」の運営

■やまぐち部活動改革推進事業の実施

【予算額：507,587 千円（教育庁分）】

概要	公立中学校等における部活動の地域展開に向け、学校や保護者等を対象とした普及啓発や、人材確保を図る。
内容	○協議会・セミナーの開催 ・関係機関・団体等との連携による協議会の開催 ・学校関係者等を対象としたセミナーの開催

内 容	○部活動指導員を配置する市町の支援 ・学校部活動の地域展開に向けた人材確保のため、部活動の技術的な指導や大会への引率等を行う部活動指導員を公立中学校に配置
	○地域クラブ活動の活動費等に対する支援 ・休日の地域クラブ活動の実施に要する経費に係る市町への補助
	○地域展開に向けた体制整備に対する支援 ・部活動の地域展開等に向けた推進体制の整備等の実施に要する経費に係る市町への補助
	○地域展開等の加速化に向けた実証事業に対する支援 ・平日の部活動の地域展開等について、実現可能な活動の在り方や課題への対応策の検証等を目的に行う実証事業の実施

■学校芸術文化ふれあい事業の実施

○小学校、中学校における芸術文化ふれあい体験

【予算額:6,444 千円(義務教育課)】

区 分	事 業 名	実 施 内 容	計 画
文化庁主催事業	学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業(舞台芸術等総合支援事業：学校巡回公演)	主に学校を会場として実施するオーケストラ、児童劇等 公演とは別に、公演に関するワークショップの実施	25公演
	学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業(芸術家の派遣事業)	芸術家や伝統芸能の保持者による公演、指導	17公演
	学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業(子供 夢・アート・アカデミー)	個人または少人数の芸術家による講話や実技披露	1 公演
	学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業(コミュニケーション能力向上事業)	芸術家による表現手法を用いたワークショップ	5 公演
	学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業(ユニバーサル公演事業)	実演芸術の公演・メディア芸術の体験プログラム 障害のあるアーティストが活躍し、障害のある子どもたちが主体的に芸術鑑賞・体験ができるよう工夫された取組	2 公演
	学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業(文化施設等活用事業)	美術館、博物館、音楽ホール、能楽堂等の文化施設を活用した公演	3 公演
補助事業 財団・基金	青少年劇場・本公演	中規模・大規模校を対象とした演劇の中規模公演	6 公演
	青少年劇場・小公演	小規模・中規模校を対象とした少人数のアンサンブルを中心とした公演	9 公演

	巡回ふれあい公演	山間へき地等の小規模校を対象とした音楽と演劇の小規模公演	12公演
事業 県主催	県巡回芸術劇場	県内の文化芸術団体による大規模公演	13公演

○高等学校・特別支援学校における芸術文化ふれあい体験（高校教育課）

区 分	事 業 名	実 施 内 容	計 画
主 催 事 業 文化連盟 県高等学校	青少年劇場小公演	落語及びパントマイムの公演	2公演
	巡回芸術劇場	県内の文化芸術団体による公演	5公演

■全国中学校総合文化祭への派遣 【予算額:484 千円(義務教育課)】

○名 称	第26回全国中学校総合文化祭（東京大会）
○目 的	全国の中学生とレベルの高い文化芸術研究活動を互いに発表し、鑑賞することにより、山口県中学生の文化芸術活動の振興・発展を図る。
○期 日	8月20日～21日
○場 所	東京都大田区民ホールアブリコ、大田区民プラザ、大田区産業プラザPIO
○内 容	舞台発表部門（吹奏楽、合唱、郷土芸能等）展示発表部門（書道、文芸、美術等）

■全国高等学校総合文化祭への派遣 【予算額:2,624 千円(高校教育課)】

○名 称	第50回全国高等学校総合文化祭（あきた総文2026）
○目 的	高等学校教育の一環として、高等学校生徒に芸術文化活動を全国的な規模で発表する場を提供することにより、芸術文化活動への参加意欲を喚起し、創造的な人間育成を図るとともに、芸術文化活動を通じて、全国的、国際的規模での生徒相互の交流・親睦を図る。
○期 日	7月26日～8月1日
○場 所	あきた芸術劇場ミルハス（秋田市）ほか
○山口県からの参加者	15部門及び総合開会式 229人

■山口県中学校総合文化祭の開催 【予算額:504 千円(義務教育課)】

○名 称	第22回山口県中学校文化連盟総合文化祭（宇部大会）
○目 的	県内の中学生が文化芸術活動の成果を発表する総合文化祭を開催し、中学生の文化芸術活動の振興・発展を図る。
○期 日	11月7日～8日
○場 所	宇部市渡辺翁記念会館 宇部市文化会館
○内 容	舞台発表部門（吹奏楽、合唱、郷土芸能等）展示発表部門（書道、美術、科学等）

■山口県高等学校総合文化祭の開催

【予算額:1,091 千円(高校教育課)】

◇目 的	高校生の創造活動の向上を図るとともに、交流を深め、文化芸術活動の振興を図る。	
◇内 容		
○総 合 開 会 式	6月18日	宇部市渡辺翁記念会館
○音 楽 4 部 門	6月19日～20日	宇部市渡辺翁記念会館
○演 劇	10月31日～11月1日	KDDI 維新ホール
○日本音楽・郷土芸能	6月20日	防府市地域交流センター（アスピラート）
○吟詠剣詩舞部門	6月20日	防府市地域交流センター（アスピラート）
○美術・工芸部門	11月6日～8日	周南市美術博物館
○書 道	11月7日～8日	おのだサンパーク
○写 真	11月6日～8日	周南市美術博物館
○放 送	10月31日	山口県健康づくりセンター
○囲 碁	10月25日	下関西高校
○将 棋	5月23日～24日	防府市地域協働支援センター
○弁 論	11月予定	未定
○小倉百人一首かるた	5月24日	小野田高校
○文 芸	10月9日	防府高校

■山口県学校美術展覧会の開催

【予算額:234 千円(義務教育課)】

○名 称	第79回山口県学校美術展覧会
○期 日	令和9年1月21日～24日
○場 所	山口県立美術館

■県立文化施設における子どもを対象としたプログラムの実施

○山口県立美術館

学校団体鑑賞の受入、各種ワークショップの実施（企画展、イベント等開催期間中）

○山口県立萩美術館・浦上記念館

学校団体鑑賞の受入、各種ワークショップの実施（企画展、イベント等開催期間中）

○山口県民文化ホールいわくに（シンフォニア岩国）

ズーラシアンプラス「音楽の絵本」～チェンバーオーケストラ～、日生劇場ファミリーフェスティバル2026 音楽劇「アヤとピノッキオの冒険」、シンフォニア「映画上映会」

○秋吉台国際芸術村

芸術村おでかけアート教室、こども芸術体験、あーとルーム

○山口県民芸術文化ホールながと（ルネッサながと）

子どもたちによるフレッシュコンサート、バックステージツアー、狂言教室、アートマーケットまつり、和太鼓ワークショップ、伝統芸能体験ワークショップ

■その他の事業（「⑥未来の地域文化の担い手育成」関係）

事業名等	事業の概要
地域の文化芸術活動支援事業 (山口県文化連盟)	◆山口県文化連盟の会員を、各種文化教室や学校の部活動等の講師・指導者として派遣
博物館学校地域連携教育支援事業 (学校運営・施設整備室)	◆県立山口博物館と学校・地域が連携して、児童生徒、地域団体等の学習支援を実施 ・教育普及講座の開催（理工、自然、歴史等） ・出前授業や館内授業、職場体験学習、社会見学の受け入れ ・教材の開発や貸出資料の充実 ・児童生徒、教員対象用ホームページの運営、博物館だよりの送付 ・教員対象の一日体験研修 ・サポーター活動の支援
文化財出前講座 「学べる！文化財講座」 【「持続可能な文化財」による文化観光推進事業の一部】 (文化振興課)	◆地域の文化財に関する講座を通して、ふるさとに誇りと愛着をもって主体的に社会に参画できる子どもたちの心や態度の育成を図ることを目的に出前講座を実施 ・主なテーマ： 世界文化遺産について学ぶ、天然記念物について学ぶ、地域の史跡や文化財について知る等
第52回全国高等学校総合文化祭（やまぐち総文2028）の開催準備 (全国高総文祭推進室)	◆令和10年7月下旬から山口県で開催される「第52回全国高等学校総合文化祭（やまぐち総文2028）」に向けて関係団体と連携して準備を推進 ・実行委員会（生徒実行委員会を含む）の設置・運営 ・秋田大会・石川プレ大会の視察 ・各開催部門の活動強化支援の実施 ・大会イメージソング（曲）の公募やPRイベントの開催

⑦ 文化芸術で活躍し、振興に寄与した人々の顕彰

文化芸術活動で活躍したり、文化芸術の発展に尽くしたりした個人や団体を顕彰することにより、県民の文化芸術に対する関心や意欲の向上を図る。

■山口県芸術文化振興奨励賞の授与

芸術文化の分野において高い水準の創作活動を続け、かつ、将来性のある個人や団体を対象に、表彰する。（昭和25年創設）

○表彰時期 7月

■山口県文化功労賞の授与

文化に関する創作活動や地域の文化団体の活動、文化財保護活動等を通じて、文化の振興に顕著な功績のあった個人や団体を対象に、表彰する。（平成8年創設）

○表彰時期 11月頃

■山口県選奨（芸術文化功労）の授与

広く県民の中からそれぞれの分野において功労顕著な者を選奨する。

このうち、芸術文化の分野においては、芸術、学術、文化の振興発展に尽力し、功労の顕著な個人や団体を対象に、選奨する。（昭和39年創設）

○表彰時期 11月頃

■メダル栄光文化賞の授与

学校教育又は社会教育部門で、世界的コンクール等において優秀な成績を収めた者又は全国コンクール等において最優秀又はそれに準ずる成績を収めた者を表彰する。（昭和49年創設）

○表彰時期 定期：年2回（11月、2月）

3 県民誰もが文化芸術に親しめる環境の整備

⑧【重点】県民の鑑賞、参加及び創造の機会の充実

県民の誰もが容易に文化芸術に親しむ機会、活動に参加する機会、作品等を創作・発表する機会を確保・充実するため、文化祭の開催、文化芸術の公演、展示等の実施に取り組むほか、県民や文化団体等が主体的に行う文化行事に対する後援、支援等を行う。

■こどもや子育てにやさしい休み方改革の推進

県立文化施設に関連する取組として、以下の取組を推進。

○公の施設の使用料等の免除

休み方改革月間中（11月）、こども連れの利用者に対して、使用料等を免除

・対象施設：県立美術館2館（常設展観覧料）、博物館（入館料）

○公の施設における子育て家庭の優先案内の実施（こどもファスト・トラック）

混雑時、文化施設において子育て家庭を優先案内

・対象施設：県立美術館2館、博物館、県立文化ホール3館

■県立美術館における取組

【予算額：85,190 千円】

◇スウェーデン絵画展

【会期】4月28日～6月21日

◇金曜ロードショーとジブリ展

【会期】7月18日～10月12日

◇超絶リアリズム絵画展

【会期】2月9日～3月28日

◇第79回山口県美術展覧会

【会期】11月26日～12月13日

○美術館メンバーズクラブ及びキャンパスメンバーズによるサービス

■県立萩美術館・浦上記念館における取組

【予算額：34,000 千円】

◇ロックフェラーコレクション花鳥版画展

【会期】4月18日～5月31日

◇This is SUEKIー古代のカタチ、無限大！

【会期】7月3日～9月23日

◇萩焼 NEW AGE

【会期】10月31日～12月20日

○美術館メンバーズクラブ及びキャンパスメンバーズによるサービス

■県立山口博物館における取組

【予算額：15,370 千円（学校運営・施設整備室）】

◇特別展 「やまぐち昆虫発見隊」

【会期】7月23日～8月23日

◇サイエンスやまぐち2026

【会期】10月23日～11月8日

○友の会によるサービス

・入会日から令和8年度末まで、特別展1回、常設展は回数無制限で観覧が可能

■山口県埋蔵文化財センターにおける取組

◇展示「ほっちよる山口」

【会期】4月13日～3月19日

◇スポット展示（上半期）「古墳と黄泉の国」

【会期】4月13日～9月18日

◇スポット展示（下半期）「曲線美に魅せられて一勾玉の不思議」

【会期】10月1日～3月19日

◇市町との連携事業

・巡回展「発掘された山口」9市町で開催

◇一般参加事業

・親子古代体験、地域イキイキ☆ふれ愛まいぶん、遺跡現地説明会 ほか

◇学校との連携事業

・まいぶんスクール、中堅教諭等資質向上研修、資料展示活用講習 ほか

■山口県民文化ホールいわくに（シンフォニア岩国）における取組

◇鑑賞事業

- ・シンフォニア岩国開館30周年記念特別公演 NHK交響楽団 岩国公演
- ・広島交響楽団 指揮：角田鋼亮 ピアノ：小林愛実 ほか

◇育成事業

- ・みんなの音楽学校

◇地元演奏家支援事業

- ・アフタヌーンコンサート

◇施設開放事業

- ・シンフォニア・フェスタ（全館無料開放イベント）

○友の会によるサービス

○指定公演での託児サービス

○子育て家庭応援割の実施

○学割料金の設定

■秋吉台国際芸術村における取組

◇「大きく広げ、開く」

- ・カジュアルコンサート
- ・芸術村あーと・ルーム ほか

◇「高め、伝える」

- ・「クァルテット・インテグラ」によるベートーヴェン全曲演奏会 ほか

◇「創造性を育み、飛躍する」

- ・秋吉台音楽コンクール優勝者コンサート ほか
- ・秋吉台ミュージックアカデミー・ガラ・コンサート ほか

◇「訪れ、賑わう」

- ・秋吉台カルチャー・ステイ・ツアー ほか

○フレンズネットによるサービス

○指定公演での託児サービス

○子育て家庭応援割の実施

■山口県民芸術文化ホールながと（ルネッサながと）における取組

◇鑑賞事業

- ・晴の会歌舞伎公演、文楽公演、万作・萬斎狂言公演、精華女子高等学校吹奏楽部コンサート ほか

◇協働・支援及び育成事業

- ・長門市民文化祭（伝統芸能の部）、伝統文化親子教室、伝統芸能体験ワークショップ、バックステージツアーほか

◇展示・情報発信事業

- ・和紙人形展 雛人形展ほか

○友の会によるサービス

○自主事業での託児サービス

○子育て家庭応援割の実施

■障害者芸術文化祭の開催【ブレイクスルー！障害者アート躍進事業】

【予算額：9,000千円（障害者支援課）】

概要	障害者が中心となった総合的な芸術文化祭を開催することにより、芸術文化活動を通じた社会参加の促進を図る。
内容	○開催日 11月25日～12月3日、12月5日 ○開催場所 山口県政資料館、カリエンテ山口 ○開催内容 作品展示会（絵画、書道等）、ステージ発表（ダンス、太鼓等）など

■その他の事業（「⑧【重点】県民の鑑賞、参加及び創造の機会の充実」関係）

事業名等	事業の概要
ブレイクスルー！障害者アート躍進事業 （障害者支援課）	◆「山口県障害者芸術文化活動支援センター」を設置し、障害者の芸術文化活動の普及を推進 ・障害者の芸術文化活動に関する相談に対応 ・多様な分野で芸術文化活動に関わる方に対して芸術文化活動に関するセミナーを開催 ・障害者が芸術文化活動（鑑賞・創造・発表等）に参加する機会の確保 ・関係者間のネットワークの構築や、作品・作家などの情報収集・発信を実施
ユニバーサルデザインの推進 （厚政課）	◆「山口県ユニバーサルデザイン行動指針」に基づく取組の推進 ・誰もがイベント等に参加できるようソフト面・ハード面におけるユニバーサルデザインへの配慮 ・やまぐち障害者等専用駐車場利用証制度の推進
生涯現役社会づくり推進加速化事業 （長寿社会課）	◆ねんりんピック山口2026（山口県健康福祉祭）美術展 日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真の6部門 期日：令和8年6月13日～15日 場所：防府市地域交流センター（アスピラート）
「県庁あいサポートアートギャラリー」の設置 （障害者支援課）	◆障害者が制作した優れた芸術作品を、県庁エントランスホールに展示

⑨ 文化芸術の発展に向けた多様な主体との協働の推進

文化芸術を次世代に確実に継承するため、文化芸術団体や文化施設をはじめ、企業等の民間事業者、NPO等の非営利団体、学校など、多様な主体との連携・協働により文化振興を推進する。

■市町が作成する文化財保存活用地域計画の策定支援

事業名等	内 容
市町への助言・情報提供	文化財保存活用地域計画の策定に向けた技術的な助言及び情報提供

■その他の事業（「⑨文化芸術の発展に向けた多様な主体との協働の推進」関係）

事業名等	事業の概要
芸術文化振興基金や各種民間助成等を活用した芸術公演などの開催支援 (文化振興課)	◆各種助成制度の周知、申請の進達等
文化財愛護普及に対する支援 (文化振興課)	◆文化財愛護思想の普及を図る活動への支援
県民活動支援センター管理運営事業 (県民生活課)	◆県民活動に関する情報の収集・提供、相談・助言、研修等の支援を実施するとともに、プロボノを活用した団体基盤の強化や、多様な主体との協働を推進
きららでキラリ！県民活動促進事業 (県民生活課)	◆県民一人ひとりがキラリ！と輝き活躍できるよう、山口きらら博記念公園でのイベントの開催を通じて、県民活動の魅力発信や参加機会の提供等を行い、団体の活動を活発化させるとともに、誰もがいきいきと県民活動に参加できる環境づくりを促進
未来へつなぐ！若者の県民活動促進事業 (県民生活課)	◆県民活動団体や大学等と連携して、「協働」による地域課題の解決に向けた取組を推進するとともに、参加機会の創出や参加しやすい環境づくりを行い、未来の県民活動を支える若い世代の人材育成を図り、県民活動の裾野を拡大

【主な助成制度一覧】

助成主体	助成事業名	事業内容	助成対象
(公財) 山口きらめき財団	きらめき活動助成事業	県民の自主的・主体的な県民活動を支援	山口県内で継続的に活動を行っている県民活動団体
	若者チャレンジ応援事業	若者が中心となって取り組む県民活動を支援	若者(18歳～30歳)が過半数で中心となって活動する県民活動団体
文化庁	文化芸術創造拠点形成事業	地域の文化芸術資源を磨き上げ活用する取組や、芸・産学官連携により持続的な地域経済の発展や社会的包摂の取組を牽引する拠点を形成し、専門的人材の育成や国内外への発信などの取組を関係省庁と連携して支援 ①文化芸術創造拠点形成事業 ②文化芸術創造拠点形成事業（地域における文化施策推進体制の構築推進） ③先進的文化芸術創造活用拠点形成事業	地方公共団体
	劇場・音楽堂等機能強化推進事業	劇場・音楽堂等の活性化と実演芸術の水準向上を図るとともに地域コミュニティの創造と再生を推進する取り組みに対して支援 ①劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業 ②地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業 ③共同制作支援事業 ④劇場・音楽堂等間ネットワーク強化事業	地方公共団体、法人格を有する者等
	優秀映画鑑賞推進事業	国立映画アーカイブが所蔵する映画フィルムの公開上映を実施	市町、公立文化施設
	新進芸術家海外研修制度	美術、音楽、舞踊、演劇等の各分野における新進芸術家の海外留学を支援	18歳以上の部 15歳以上18歳未満（音楽、舞踊）ほか
	舞台芸術創造活性化事業（文化芸術振興費補助金）	①公演単位支援型 ②年間活動支援型	NPO法人等

助成主体	助成事業名	事業内容	助成対象
文化庁	伝統文化親子教室事業（地域展開型）	子どもたちを対象に、指導者等と一体となって地域ぐるみで伝統文化や文化財に親しむ体験機会を提供する地方公共団体等へ助成	地方公共団体等
	伝統文化親子教室事業（教室実施型）	親子等を対象に民俗芸能、工芸技術、伝統文化を継続的に体験・修得できる機会を提供する団体へ助成	伝統文化等の振興等を目的とする団体
	伝統文化親子教室事業（統括実施型）	各分野の複数団体を統括する団体等を対象に、組織的・広域的に体験できる機会を提供する団体へ助成	伝統文化等の振興等を目的とする団体
	地域文化財総合活用推進事業	我が国の「たから」である地域の多様で豊かな文化遺産を活用した、伝統芸能・伝統行事の公開・後継者養成など各地域の実情に応じた特色ある総合的な取組に対して補助	地域の文化遺産保護団体（保存会）等によって構成される実行委員会等
	映画製作への支援（文化芸術振興費補助金）	日本映画（劇映画、記録映画、アニメーション映画）の企画から完成までの製作活動で、国内において一般に広く公開されるもの	映画の製作活動を行うことを主たる目的とする我が国の団体
独立行政法人日本芸術文化振興会	芸術文化振興基金助成金（地域文化振興活動及び文化振興普及団体活動）	①地域文化施設公演・展示活動（文化会館公演美術館等展示） ②アマチュア等の文化団体活動 ③歴史的集落・町並み、文化的景観や民俗文化財の保存活用事業等 ④伝統工芸技術・文化財保存技術の保存伝承等活動	①文化施設の管理者又は設置者等 ②アマチュア団体 ③地方公共団体、財団法人、NPO法人等 ④財団法人、NPO法人等
	国内映画祭等の活動	①国内映画祭 ②日本映画上映活動	映画上映活動や製作活動を主たる目的とする国内の団体等
一般財団法人地域創造	地域の文化・芸術活動助成事業	①創造プログラム ②連携プログラム ③研修プログラム ④公立文化施設活性化計画プログラム	地方公共団体、指定管理者等
	地域伝統芸能等保存事業	①映像記録保存事業 ②保存・継承活動支援事業	地方公共団体、指定管理者等

助成主体	助成事業名	事業内容	助成対象
一般財団法人地域創造	公共ホール等活性化支援事業・公立美術館巡回展支援事業	○公立ホール等活性化支援事業 <音楽> ① 公共ホール音楽活性化事業 ② 公共ホール音楽活性化支援事業 ③ 公共ホール音楽活性化アウトリーチ・フォーラム事業 <ダンス> ① 公共ホール現代ダンス活性化事業 ② 公共ホール現代ダンス活性化支援事業 <演劇> ① 公共ホール演劇ネットワーク事業 ② リージョナルシアター事業 ○公立美術館巡回展支援事業 <美術> ① 市町村立美術館活性化事業 ② 公立美術館巡回展支援事業 ③ 公立美術館地域展開型研修事業	地方公共団体等
一般財団法人自治総合センター	宝くじ文化公演	交響楽団等による演奏会、演劇及び文化講演その他の文化事業	市町村等（政令指定都市は除く）
	宝くじ出張！ふるさとお笑いライブ	ベテラン落語家、漫才による演芸ステージ及び公開オーディションで選考された地元出演者が参加するコメディ劇場の実施	市町村等（政令指定都市は除く）
	宝くじまちの音楽会	上質な音楽を提供するとともに、地元合唱団等と一流プロとの共演の場を設ける事業	市町村等（政令指定都市は除く）
	宝くじおしゃべり音楽館	上質な音楽を提供し、心豊かな地域社会の推進に資する事業	市町村等（政令指定都市は除く）
	コミュニティ助成事業（地域の芸術環境づくり助成事業）	自ら企画・制作する音楽、演劇、ダンス、古典芸能のうち、「地域交流プログラム」を伴うもの	市町村等（政令指定都市は除く）
公益財団法人三井住友海上文化財団	地域住民のためのコンサート	質の高いコンサートの開催（クラシック音楽、邦楽〔和楽器〕）	市町村
	文化の国際交流活動に対する助成	音楽・郷土芸能などの分野で有意義な国際交流活動を行うアマチュア団体への助成	アマチュア団体

助成主体	助成事業名	事業内容	助成対象
公益財団法人エネルギー文化・スポーツ財団	エネルギー文化・スポーツ財団助成事業	美術の展示活動、音楽の公演活動及び伝統文化の保存・伝承・復活・復元・発表活動で、中国地域在住者が過半数を占め、中国地域内で行われる活動	中国地域に所在する文化団体、公益法人、地方公共団体
公益財団法人西京教育文化振興財団	西京教育文化振興財団助成事業	山口県において、教育、スポーツの振興又は芸術文化の向上に著しい成果を見せた、他の模範とするに足る団体等への資金の補助	団体、学校
公益財団法人三菱UFJ信託地域文化財団	助成団体募集	① 音楽部門 ② 美術展部門 ③ 演劇部門 ④ 伝統芸能部門	①③④アマチュア団体、②美術館等
公益財団法人明治安田クオリティオブライフ財団	地域の伝統文化保存維持費用助成	地域の民族芸能・伝統的生活技術の継承活動への助成	団体、個人
一般財団法人沖永文化振興財団	地域文化活動事業	地域の伝統民俗芸能等への助成	文化団体等

文化芸術振興に向けた推進体制

◇山口県文化芸術審議会

開催日：6、9、11、2月（予定）

議 事：山口県部活動改革について

やまぐち文化芸術振興プラン（第4次）について

資料編

■ 山口県文化芸術振興条例

(平成19年12月25日公布・施行、平成19年山口県条例第55号)

目次

前文

第一章 総則(第一条—第五条)

第二章 文化芸術の振興に関する基本的施策(第六条—第二十一条)

第三章 山口県文化芸術審議会(第二十二条)

附則

私たちの住む山口県は、三方が海に開け、美しく変化に富んだ地勢に恵まれている。いくたびも歴史の表舞台となったこの地では、古くから多くの人と文物が交流し、中世の大内文化をはじめとする多彩な文化芸術がはぐくまれ、歴史を今に伝える個性豊かなふるさとが形づくられてきた。

この文化的な風土のもと、先哲の教えを受けて輩出した多くの逸材が明治維新の偉業を成し遂げ、我が国の近代化の基礎を造った。その後、戦後の経済発展によって、今日、物質的な豊かさがもたらされたものの、その一方で、経済効率優先の風潮は、人間関係の希薄化を招き、心のゆとりを失わせている。

このような時代にあって、日々の暮らしに潤いを与え、人々に生きる喜びをもたらしてくれる文化芸術を、一層身近なものとするのが求められている。今こそ、県民一人一人が自信と誇りを持ち、互いの価値観を尊重し、手を取り合って生きていくために、誰もが子どもの頃から文化芸術に親しむことのできる、真に豊かな社会を創造していかなければならない。

私たちは、これまで培われてきた歴史と伝統を尊重し、多様な文化芸術を生活の中に生かしていくとともに、ふるさと山口県の魅力を内外に発信し、将来にわたり、人々と喜びを分かち合っていきたいと願う。

ここに、私たちは、国民文化祭・やまぐち二〇〇六で発揮された、文化芸術を尊重し、その創造に挑戦する文化維新の精神を受け継ぎ、県民一人一人が燦く元気県を築くことを決意し、この条例を制定する。

第一章 総則

(目的)

第一条 この条例は、文化芸術の振興について、基本理念を定め、及び県の責務を明らかにするとともに、文化芸術の振興に関する施策の基本となる事項を定めることにより、文化芸術の振興に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、もって心豊かで潤いのある県民生活及び個性豊かで活力に満ちた地域社会の実現に寄与することを目的とする。

(基本理念)

第二条 文化芸術の振興に当たっては、県民の自主性及び創造性が十分に尊重されるとともに、その能力が十分に発揮されるよう考慮されなければならない。

2 文化芸術の振興に当たっては、文化芸術を創造し、及び享受することが人々の生まれながらの権利であることにかんがみ、県民がその居住する地域にかかわらず等しく、文化芸術を鑑賞し、これに参加し、又はこれを創造することができるような環境の整備が図られなければならない。

3 文化芸術の振興は、県民、文化芸術に関する活動(以下「文化芸術活動」という。)を行う団体(以下「文化芸術団体」という。)、文化施設、学校、事業者、市町、県等がそれぞれその果たすべき役割を認識し、かつ、協働して取り組まなければならない。

4 文化芸術の振興に当たっては、芸術、伝統芸能、民俗芸能、生活文化その他の多様な文化芸術の保護及び発展が図られるとともに、国内外においてその価値が認められるような文化芸術が発展するよう考慮されなければならない。

5 文化芸術の振興に当たっては、地域の歴史、風土等を反映した特色ある文化芸術の発展が図られるとともに、それが県民共通の財産として将来の世代に引き継がれるよう考慮されなければならない。

6 文化芸術の振興に当たっては、豊かな人間性の涵養及び地域社会の発展のための不可欠な基盤として、文化力(文化芸術が人々及び社会に及ぼす影響力をいう。)が向上するよう考慮されなければならない。

(県の責務)

第三条 県は、前条に規定する文化芸術の振興についての基本理念にのっとり、文化芸術の振興に関する施策を総合的に策定し、及び実施する責務を有する。

- 2 県は、前項の施策を策定し、及び実施するに当たっては、県民の意見を反映させるよう努めるとともに、県民、文化芸術団体、文化施設、学校、事業者、市町等の間の連携を促進するよう努めるものとする。
- 3 県は、地域の振興に関する施策と連携して文化芸術の振興を図るよう努めるとともに、行政の各分野において、文化芸術の振興に資するように配慮した施策を推進するよう努めるものとする。

(市町との連携)

第四条 県は、文化芸術の振興に関する施策を策定し、及び実施するに当たっては、市町との連携に努めるものとする。

- 2 県は、市町が自主的かつ主体的にその地域の特性に応じた文化芸術の振興に関する施策を策定し、及び実施することを促進するため、技術的な助言その他の必要な支援を行うよう努めるものとする。

(県民の役割)

第五条 県民は、文化芸術が県民生活及び地域社会において果たす役割についての理解を深めるとともに、地域における主体的な文化芸術活動の発展及び将来の世代への継承に配慮するよう努めることによって、文化芸術の振興に積極的な役割を果たすものとする。

第二章 文化芸術の振興に関する基本的施策

(基本方針)

第六条 知事は、文化芸術の振興に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、文化芸術の振興に関する基本的な方針(以下「基本方針」という。)を策定しなければならない。

- 2 基本方針は、文化芸術の振興に関する施策を総合的かつ計画的に推進するための基本的な事項その他必要な事項を定めるものとする。
- 3 知事は、基本方針の案を作成しようとするときは、あらかじめ、県民の意見を反映することができるよう適切な措置を講ずるものとする。
- 4 知事は、基本方針を策定するに当たっては、あらかじめ、山口県文化芸術審議会(以下「審議会」という。)の意見を聴かななければならない。
- 5 知事は、基本方針を策定したときは、遅滞なく、これを公表しなければならない。
- 6 前三項の規定は、基本方針の変更について準用する。

(県民の鑑賞、参加及び創造の機会の充実)

第七条 県は、広く県民が自主的に文化芸術を鑑賞し、これに参加し、又はこれを創造する機会の充実を図るため、文化祭の開催、文化芸術の公演、展示等の実施その他の必要な施策を講ずるものとする。

(高齢者、障害者等の文化芸術活動の充実)

第八条 県は、高齢者、障害者等が行う文化芸術活動の充実を図るため、これらの者の文化芸術活動が活発に行われるような環境の整備その他の必要な施策を講ずるものとする。

(子どもの文化芸術活動の充実)

第九条 県は、子どもが行う文化芸術活動の充実を図るため、子どもを対象とした文化芸術の公演、展示等への支援、子どもによる文化芸術活動への支援その他の必要な施策を講ずるものとする。

(学校教育における文化芸術活動の充実)

第十条 県は、学校教育における文化芸術活動の充実を図るため、文化芸術に関する体験学習その他の教育の充実、芸術家、文化芸術団体等による学校における文化芸術活動に対する協力への支援その他の必要な施策を講ずるものとする。

(地域の特色ある文化芸術の振興)

第十一条 県は、地域の特色ある文化芸術の振興を図るため、地域における文化芸術の公演、展示等への支援、地域固有の伝統芸能及び民俗芸能に関する活動への支援その他の必要な施策を講ずるものとする。

(交流の促進及び国内外への発信)

第十二条 県は、県民による魅力ある文化芸術の創造及び享受に資するため、文化芸術に関する交流を促進するとともに、地域の文化芸術を国内外に発信するよう努めるものとする。

(担い手の育成及び確保)

第十三条 県は、文化芸術に関する創造的活動を行う者、伝統芸能及び民俗芸能の伝承者、文化財の保存及び活用に関する専門的知識及び技能を有する者、文化芸術活動の企画を行う者、文化施設の管理及び運営を行う者その他の文化芸術を担う者(以下「担い手」という。)の育成及び確保を図るため、教育の充実、研修への支援、能力を発揮する機会の確保その他の必要な施策を講ずるものとする。

(顕彰)

第十四条 県は、文化芸術活動で顕著な成果を収めた者及び文化芸術の振興に寄与した者を顕彰することにより、県民の文化芸術に対する関心及び文化芸術活動を行う意欲を高めるとともに、文化芸術活動を行う者の能力を活用した文化芸術の発展を図るため、優れた業績の調査、記録及び周知、過去又は現在の優れた芸術家その他に係る公演、展示等への支援その他の必要な施策を講ずるものとする。

(文化施設の充実)

第十五条 県は、文化施設の充実を図るため、施設の整備、文化芸術の公演、展示等の実施、担い手の配置、文化芸術に関する作品の記録及び保存その他の必要な施策を講ずるものとする。

(身近な文化芸術活動の場の充実)

第十六条 県は、県民にとって身近な文化芸術活動の場の充実を図るため、文化施設、学校施設、社会教育施設その他の施設を容易に利用することができるようにするための措置を講ずることその他の必要な施策を講ずるものとする。

(情報の収集及び提供)

第十七条 県は、県民による自主的な文化芸術活動の促進を図るとともに、県民、文化芸術団体、文化施設、学校、事業者、市町等が行う文化芸術の振興のための取組を支援するため、文化芸術に関する情報を収集し、及び提供するよう努めるものとする。

(民間の支援活動の活性化)

第十八条 県は、個人又は民間の団体が行う文化芸術に関するボランティア活動、メセナ活動(社会貢献活動として文化芸術を保護し、又は文化芸術活動を支援する活動をいう。)その他文化芸術活動を支援する活動の活性化を図るため、これらの活動が活発に行われるような環境の整備その他の必要な施策を講ずるものとする。

(推進体制の整備)

第十九条 県は、県民、文化芸術団体、文化施設、学校、事業者、市町等と連携しつつ、文化芸術の振興に関する施策を積極的に推進するための体制を整備するものとする。

(財政上の措置)

第二十条 県は、文化芸術の振興に関する施策を推進するため、必要な財政上の措置を講ずるよう努めるものとする。

(年次報告)

第二十一条 知事は、毎年、県議会に、文化芸術の振興の状況及び文化芸術の振興に関する施策について報告するとともに、これを公表しなければならない。

第三章 山口県文化芸術審議会

第二十二条 文化芸術に関する重要事項についての調査及び審議並びに文化芸術に関する施策についての建議に関する事務を行わせるため、審議会を置く。

2 審議会は、委員二十人以内で組織する。

3 委員は、学識経験を有する者のうちから、知事が任命する。

4 前三項に定めるもののほか、審議会の組織及び運営について必要な事項は、規則で定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

■ 文化芸術のあゆみ（平成8年～）

年	山口県の動き	全国の状況
1996 (平8)	・文化振興行政の知事部局一元化により、「環境生活部文化振興室」設置、「教育庁文化課」を「教育庁文化財保護課」に変更（4/1） ・「維新史回廊構想推進協議会」設立（5/27） ・「山口県文化功労賞」創設 ・「山口県民文化ホールいわくに（シンフォニア岩国）」開館（6/30） ・「山口県立萩美術館・浦上記念館」開館（10/14）	
1997 (平9)	・「環境生活部文化振興課」に変更（4/1） ・「やまぐち文学回廊構想推進協議会」設立（6/5） ・山口県芸術祭をリニューアルした「やまぐち県民文化祭」発足（～平18）	
1998 (平10)	・「秋吉台国際芸術村」開館（8/25）	「特定非営利活動促進法」公布（3/25）
1999 (平11)	・「やまぐち文化発信ショップ“ナルナセバ”」開設（5/25）	
2000 (平12)	・「山口県民芸術文化ホールながと（ルネッサながと）」開館（3/4） ・「萩焼400年パリ展」開催（10/17～12/9）	「全国中学校文化連盟」設立（7/28）
2001 (平13)	・「山口きらら博」開催（7/14～9/30）	「文化芸術振興基本法」公布（12/7） 「全国中学校総合文化祭」発足
2002 (平14)	・「山口県文化特別功労賞」創設 ・「きらら浜第九演奏会」開催（10/27）	「文化芸術の振興に関する基本的な方針」閣議決定（12/10）
2003 (平15)		指定管理者制度の導入に係る地方自治法の一部改正（6/13）
2004 (平16)	・「やまぐち文化ビジョン21」策定（3月）	
2005 (平17)	・「山口県中学校文化連盟」設立（5月） ・「山口県中学校総合文化祭」発足 ・「第34回全日本文化集会山口大会」開催（9月） ・「プレ国民文化祭・やまぐち2006“1年前フェスティバル”」開催（11/3）	「文字・活字文化振興法」公布（7/29）

年	山口県の動き	全国の状況	
2006 (平18)	- 山口県民文化ホールいわくに、秋吉台国際芸術村及び山口県民芸術文化ホールながとに指定管理者制度導入（4/1） 「第21回国民文化祭・やまぐち2006」開催（11/3～11/12）	「公益法人制度改革関連法」公布（6/2）	
2007 (平19)	- 旧山口県文化連盟を解散し、新しい「山口県文化連盟」設立（3/26） - 山口県立美術館と山口県立萩美術館・浦上記念館を教育委員会から知事部局に所管変更（4/1） - やまぐち県民文化祭をリニューアルした「山口県総合芸術文化祭」発足 「山口県文化芸術振興条例」公布（12/25）	「文化芸術の振興に関する基本的な方針（第二次基本方針）」閣議決定（2/9）	
2008 (平20)	「山口県文化芸術審議会」設置（6/1）		
2010 (平22)	「山口県立萩美術館・浦上記念館陶芸館」開館（9/11）		
2011 (平23)	- 山口県立美術館、山口県立萩美術館・浦上記念館に指定管理者制度導入（4/1） 「おいでませ！山口国体」、「おいでませ！山口大会」開催(10月)	「文化芸術の振興に関する基本的な方針（第三次基本方針）」閣議決定（2/8）	
2012 (平24)	「山口県文化特別褒賞」創設（2月） 「総合政策部スポーツ・文化局」設置(4/1) 「公益財団法人山口きらめき財団」設立(4/2) - 山口県立美術館リニューアルオープン(4/26) - 第1回秋吉台音楽コンクール開催(4月～5月)	「劇場、音楽堂等の活性化に関する法律」公布(6/27) 「古典の日に関する法律」公布（9/5）	
第1次プラン	2013 (平25)	「やまぐち文化芸術振興プラン」策定（3月） 「第16回日本ジャンボリー」開催(7月～8月) - 全国中学校総合文化祭山口大会開催(8月)	
	2014 (平26)	「総合企画部スポーツ・文化局」に変更（4/1）	「文化芸術立国中期プラン」策定（3/28）
	2015 (平27)	「第23回世界スカウトジャンボリー」開催（7/28～8/8）	「文化芸術の振興に関する基本的な方針（第四次基本方針）」閣議決定（5/22） 「文化プログラムの実施に向けた文化庁の基本構想」公表(7/17)
	2016 (平28)	「観光スポーツ文化部」創設（4/1）	「障害者差別解消法」施行（4/1）
	2017 (平29)	やまぐち文化プログラムを開始	「地域文化創生本部」設置（4/1） 「文化芸術基本法」改正（6/23） 「文化経済戦略」策定（12/27）

年	山口県の動き	全国の状況
第2次プラン	2018 (平30) ・ 明治150年「幕末維新回廊」(5/12～12/31) ・ 「山口ゆめ花博」開催(9/14～11/4) ・ 「やまぐち文化芸術振興プラン」改定(11月)	「文化芸術推進基本計画(第1期)」 (H30～R4) 「障害者文化芸術活動推進法」施行 (6/13)
	2019 (令元) ・ 文化人材バンク「パフォーマーズやまぐち」 創設	「文化財保護法」一部改正(4/1)
	2020 (令2) ・ 山口県文化財保存活用大綱策定(3月) ・ 「コロナの時代」に対応するための施策推進 方針(10月)	「文化観光推進法」施行(5/1)
	2021 (令3) ・ やまぐちデジタル改革基本方針策定(3月) ・ 山口県新たな時代の人づくり推進方針策定 (3月)	東京2020オリンピック・パラリンピ ック競技大会(7/23～9/5) 「障害者差別解消法」改正(5月)
	2022 (令4) ・ 文化財保護行政を知事部局へ移管(4/1) ・ 第30回地域伝統芸能全国大会「地域伝統芸能 による豊かなまちづくり大会やまぐち」開催 (10/8・9)	「文化財保護法」一部改正(4/1) 「学校部活動及び新たな地域クラ ブ活動の在り方等に関する総合的 なガイドライン」策定(12月)
第3次プラン	2023 (令5) ・ 「やまぐち文化芸術振興プラン」改定(3月) ・ 山口県新たな地域クラブ活動の在り方等に関 する方針策定(10月)	「文化芸術推進基本計画(第2期)」 (R5～R9)
	2025 (令7)	「部活動改革及び地域クラブ活動 の推進等に関する総合的なガイド ライン」策定(12月)